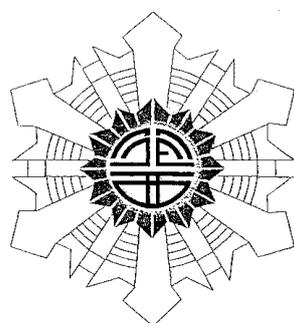


消防年報

平成28年度版



平成29年7月発刊

筑西広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

は し が き

この年報は、筑西広域圏内の消防現勢及び平成28年度中の消防業務に関する諸般の統計を収録したものであり、消防の現況を関係者はもとより、広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、消防体制については平成29年4月1日現在をもって編集したものです。これによらないものについては、当該表にそれぞれ記載した年月日により作成したものです。

この資料が、広く防災対策等への取り組みにご活用いただければ幸甚の至りに存じます。

平成29年7月

筑西広域市町村圏事務組合消防本部

平成29年度消防本部業務重点施策

「今と未来の広域を、確実、迅速に守る」

安全で安心できる筑西広域を、今と未来にかけて守り続けるために、消防活動体制を強化し、防火防災対策を推進する。

1 安全、安心な地域づくりをめざして

住宅用火災警報器の設置促進と維持管理の広報活動を積極的に展開する。
地域全体で放火されない環境づくりを確立し、放火被害ゼロをめざす。
防火対象物の違反是正を推進し、併せて危険物災害防止の徹底を図る。

2 多様化する災害から住民を守る

複雑多様な火災や事故に対し、被害拡大の軽減を図るため教育訓練体制の確立及び安全管理体制を充実させ、消防活動対応力を強化する。
救命の連鎖を迅速かつ円滑に行うための体制づくりを推進し、医療機関との連携や、高度な救急救命処置及び救急隊員の応急処置の技能向上を図る。

3 消防サービスが行き届くまちづくり

消防情報連絡体制を確立し、情報の一元管理を図り、効率的、効果的な支援体制を構築する。
指揮体制を充実強化し、円滑で安全な部隊運用を展開、組織力の向上を図る。
消防行政を強化するために、多様な視点で積極的なサービス活動を展開する。

一 目 統 計

| 面 積 | 人 口 | 世帯数 | 予 算 |
|-----------------------|---------------------------------|--------------------------------|---|
| 451.12km ² | 196,092 人 消防職員1人当たり 658 人 | 68,517 戸 消防職員1人当たり 230 戸 | 平成29年度消防予算 2,947,608 千円 市民1人当たり 15,032 円 |

※人口・世帯数にあつては県庁市町村のデータ(一覧)より抜粋 H29年5月1日付

| 署所数 | 職員数 | 消防団員数 | 119番通報 |
|-----------|-----------|-------------|-------------|
| 消防本部 4 課 | 定 員 300 人 | 消防団 93 分団 | 10,609 件 |
| 消防署 3 署 | 現 員 298 人 | 団 員 1,644 人 | (内訳) |
| 分署 5 分署 | (うち女性 4人) | | 火災 133 件 |
| 出張所 2 出張所 | | | 救急 7,107 件 |
| | | | 救助 77 件 |
| | | | その他 3,292 件 |

| 火災件数 | 救急件数 | 救助件数 | 消防隊救急支援件数 |
|----------------|------------------|------------------|-------------------|
| 火災件数 87 件 | 出場件数 8,215 件 | 出場件数 112 件 | 出場件数 1,254 件 |
| (内訳) | 搬送件数 7,519 件 | 活動件数 112 件 | (PA連携) |
| 建物火災 44 件 | 搬送人員 7,604 人 | | |
| 車両火災 13 件 | | | ドクターヘリ出動状況 |
| 林野火災 3 件 | | | 要請件数 62 件 |
| その他の火災 27 件 | | | 搬送件数 31 件 |
| 【出火原因】 | 【救急 事故種別】 | 【救助 事故種別】 | ドクターカー出場件数 |
| 1位 たき火 19 件 | 1位 急病 5,256 件 | 1位 交通事故 60 件 | 要請件数 25 件 |
| 2位 放火(疑い) 10 件 | 2位 一般負傷 998 件 | 2位 火災 24 件 | 搬送件数 22 件 |
| 3位 電気・電話配線 9 件 | 3位 交通 859 件 | 3位 建物事故 5 件 | |
| 4位 こんろ 8 件 | | | |
| 5位 火入れ 4 件 | | | |

| 防火対象物数 | 危険物施設 | 防火団体 |
|------------|------------|-----------------------|
| 5,247 対象物 | 1,042 施設 | 防火管理協議会 452 事業所 |
| (内訳) | (内訳) | 危険物安全協会 360 事業所 |
| 特定用途防火対象物 | 製造所 15 施設 | 婦人防火クラブ(4団体) 165 名 |
| 1,294 対象物 | 貯蔵所 656 施設 | 幼年消防クラブ(24団体) 1,219 名 |
| 非特定用途防火対象物 | 取扱所 371 施設 | 少年消防クラブ(17団体) 608 名 |
| 3,953 対象物 | | |

| 消防車両等 | | | 水利 |
|-----------|---------|----------|---------------|
| ポンプ車 5 台 | 化学車 1 台 | 水槽車 1 台 | 消火栓 4,074 箇所 |
| タンク車 10 台 | 梯子車 2 台 | 広報車等 8 台 | (私設含む) |
| 救助工作車 1 台 | 指揮車 1 台 | その他 10 台 | 防火水槽 1,827 箇所 |
| 救急車 11 台 | 搬送車 2 台 | 総合計 52 台 | (私設含む) |

(平成29年4月1日現在)

目 次

| | |
|-----------------------------------|-------|
| 総務関係 | 1 |
| 消防のあゆみ | 2-14 |
| 平成27年度消防当初予算・分賦金明細 | 15 |
| 消防本部組織図 | 16 |
| 消防本部事務分掌 | 17-18 |
| 消防署（分署）事務分掌 | 19 |
| 消防本部・署所別庁舎一覧表 | 20 |
| 職員係別配置状況（1） | 21-22 |
| 職員勤務年数 | 23 |
| 職員階級別年齢 | 24 |
| 消防吏員住所・礼状等発送状況・表彰状況 | 25 |
| 消防職員教育状況 | 26 |
| 警防関係 | 27 |
| 教養訓練の実施状況 | 28 |
| 消防ポンプ自動車等の現勢 | 29 |
| 消防車両等配置状況 | 30 |
| 救急・救助業務について・救急件数・確知別出動件数 | 31 |
| 月別救急出動件数 | 32 |
| 年齢区分別・事故種別傷病程度別搬送人員 | 33 |
| 過去5年間の救急状況・救助出場状況 | 34 |
| 消防隊救急支援・ドクターヘリ・ドクターカー・高速道路救急 出場状況 | 35 |
| 管理統制関係 | 36 |
| 消防水利の現況・指揮隊出場状況 | 37 |
| 119番通報着信統計・事前管制件数 | 38 |
| いばらき消防指令センター通信指令関係機器 | 39 |
| 無線通信施設状況・無線通信機器配備状況・アナログ無線機器 | 40 |
| 緊急通報システム構成図 | 41 |
| 緊急通報システム利用状況 | 42 |
| 気象観測状況 | 43-44 |

| | |
|---|----|
| 予 防 関 係 火災について----- | 45 |
| 火災概要・主な出火原因----- | 46 |
| 市別火災種別・地区別出火件数----- | 47 |
| 市別火災状況----- | 48 |
| 月別出火件数・時間別出火件数----- | 49 |
| 危険物・平成28年度危険物取扱者試験合格者数----- | 50 |
| 危険物規制対象施設数----- | 51 |
| 市別危険物施設数・危険物施設立入検査状況----- | 52 |
| 防火対象物・建築確認同意事務処理件数・火災予防条例に基づく届け出状況----- | 53 |
| 中高層建築物状況----- | 54 |
| 防火対象物及び立入検査状況----- | 55 |
| 広報活動実施状況・防火管理者資格講習----- | 56 |
| 民間防火組織等外郭団体結成状況----- | 57 |
| 住宅用火災警報器について----- | 58 |
| 消 防 団 関 係 ----- | 59 |
| 市別消防団出場状況----- | 60 |
| 市別階級別人員・市別在職年数団員・市別消防団員年齢----- | 61 |
| 消防団員階級別年齢状況----- | 62 |
| 消防本部・署（分署）所在地 ----- | 63 |

総務関係

筑西広域市町村圏域の概況

筑西広域市町村圏は、茨城県の西部に位置し、県都水戸市から40～50km圏、筑波研究学園都市から20～40km圏、首都東京から70～90km圏にあり、筑西市、結城市、桜川市の3市で構成され人口は約20万人になります。交通は、筑西市を南北に通る国道294号線や広域を東西に横断する国道50号線があり、桜川市には北関東自動車桜川筑西インターチェンジを有しています。鉄道は、JR水戸線、真岡線、関東鉄道常総線が有り、市民の生活の一部として利用されています。

広域面積451.12km²の中には豊かな自然環境と雨引観音等をはじめとする優れた歴史と文化が融合した、落ち着いた生活文化空間を形成しています。

人口減少や急激な高齢化などさまざまな諸問題が取り巻き厳しい状況下ではありますが、住民の負託に応え安心して魅力のあるまちづくりを推進してまいります。

構成三市の面積・人・口世帯数



| 区分 市別 | 面積 (km ²) | 人口(人) | | | 世帯数 (戸) |
|----------|--------------------------|--------|--------|---------|------------|
| | | 男 | 女 | 計 | |
| 筑西市 | 205.30 | 50,999 | 52,058 | 103,057 | 36,209 |
| 結城市 | 65.76 | 25,711 | 25,763 | 51,474 | 18,660 |
| 桜川市 | 180.06 | 20,476 | 21,085 | 41,561 | 13,648 |
| 合計 | 451.12 | 97,186 | 98,906 | 196,092 | 68,517 |

平成29年5月1日 県庁市町村データ(一覧)より抜粋

消防のあゆみ

当広域消防は、筑西広域市町村圏振興計画に基づき、昭和48年4月に2市5町1村をもって構成されました。平成17年3月28日には、下館市、関城町、明野町、協和町が合併、筑西市が誕生、さらに平成17年10月1日には岩瀬町、真壁町、大和村が合併して桜川市が誕生し、結城市を含めた3市の構成になりました。これからも、地域の皆様方が消防行政の利益を平等に享受できるよう、また、日常数多く潜在する危険から地域住民の生活を守る担い手としての責任を果たすため、防災対策の万全を期すべく日夜精進を続けています。

| | |
|-----------|--|
| S48. 4. 1 | <p>下館市消防本部と結城市消防本部を組合消防本部とし、下館消防署及び川島出張所、並びに結城消防署の2署1出張所をもって下館地方広域市町村圏事務組合消防本部を発足する。</p> <p>既設消防力</p> <p>下館消防署 消防ポンプ自動車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車2台、査察車1台、超短波無線電話基地局1局、移動局6局、携帯無線機9局、</p> <p>(川島出張所) 消防ポンプ自動車1台、超短波無線電話機移動局1局</p> <p>結城消防署 消防ポンプ自動車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台、超短波無線電話基地局1局、移動局6局、携帯無線機2局、</p> <p>職員数 下館消防署49名、結城消防署36名の計85名及び職員31名を増員して、総数116名となる。</p> <p>初代 石島 利一 消防長就任</p> |
| 4. 1 | 関彰商事株式会社より救急自動車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。 |
| 4. 5 | 岩瀬消防署及び真壁消防署を開設する。(仮庁舎) |
| 4. 6 | 指令車3台購入、消防本部、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。 |
| 5.29 | 水槽付消防ポンプ自動車2台購入、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。 |
| 8. 9 | (財)日本消防協会より救急自動車の寄贈を受け、真壁消防署に配置する。 |
| 8.21 | 下館地方広域市町村圏事務組合を筑西広域市町村圏事務組合に名称が変更となる。 |
| 10.31 | 電波法の改正に伴い超短波無線電話機6局購入、下記のとおり配置する。(更新) |
| 11.15 | <p>結城消防署 基地局1局、移動局2局</p> <p>下館消防署 移動局3局</p> <p>超短波無線電話機9局購入、下記のとおり配置する。</p> <p>消防本部 移動局1局</p> <p>岩瀬消防署 基地局1局、移動局3局</p> <p>真壁消防署 移動局4局 (うち可搬型1局)</p> |

| | |
|---|--|
| S49. 1.24 3.30 3.31 | 篠崎源氏より査察車（スズキフロンテ）の寄贈を受け、下館消防署に配置する （社）日本自動車工業より救急自動車の寄贈を受け、岩瀬消防署に配置する。 職員2名退職、総数114名となる。 |
| S49. 4. 1 5. 7 7.10 7.17 7.29 8. 5 10. 2 10.29 10.31 S50. 3.31 | 職員46名採用、総数160名となる。 関城分署、明野分署及び協和分署を開設する。（仮庁舎） 指令車4台購入、下館消防署、関城分署、明野分署及び協和分署に配置する。 真壁消防署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 445.20 m ² 、総工費 32,111,500 円） が真壁町大字山尾793番地に完成する。 携帯無線機2局購入、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。 超短波無線電話機移動局4局購入、下館消防署、関城分署、明野分署及び協和 分署に配置する。 岩瀬消防署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 442.55 m ² 、総工費 32,419,000 円） が岩瀬町大字岩瀬372番地の2に完成する。 水槽付消防ポンプ自動車4台購入、関城分署、明野分署、協和分署及び結城南 出張所に配置する。 超短波無線電話機移動局4局購入、関城分署、明野分署、協和分署及び結城南 出張所に配置する。 普通消防ポンプ自動車2台購入、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。 超短波無線電話機移動局2局購入、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。 職員5名退職、総数155名となる。 |
| S50. 4. 1 4. 7 4.12 7. 4 9. 5 10. 1 S51. 1.20 1.28 3. 2 3. 3 3.16 3.22 3.31 | 結城南出張所（鉄筋コンクリート平家建 250.80 m ² 、総工費 32,062,000 円） が結城市大字大木1138番地に完成する。 職員21名採用、総数176名となる。 関城分署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 250.80 m ² 、総工費 31,342,000 円） が関城町大字上野1045番地の1に完成する。 明野分署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 248.0 m ² 、総工費 30,943,000 円） が明野町大字倉持1123番地の1に完成する。 協和分署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 253.30 m ² 、総工費 30,993,000 円） が協和町大字門井1976番地の1に完成する。 （財）日本消防協会より救急自動車の寄贈を受け、関城分署に配置する。 超短波無線電話機移動局2局購入、消防本部及び関城分署に配置する。 職員22名採用、総数198名となる。 はしご付消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。 超短波無線電話機移動局1局購入、下館消防署に配置する。 株式会社森田ポンプより乗用車（トヨタ）の寄贈を受け、消防本部に配置する。 超短波無線電話機2局購入、明野分署及び協和分署に配置する。 山之内製薬株式会社より救急自動車の寄贈を受け、協和分署に配置する。 救急自動車を購入、明野分署に配置する。 職員3名退職、総数195名となる。 |

| | |
|-----------|--|
| S51. 4. 1 | 職員2名採用、総数197名となる。 |
| 5. 1 | 職員2名採用、総数199名となる。下館消防署特別救助隊発足する。 |
| 7.22 | 携帯無線機5局購入、岩瀬消防署、真壁消防署、関城分署、明野分署、協和分署各1局配置する。 |
| 10. 1 | 職員2名採用、総数201名となる。 |
| 10.20 | 水槽付消防ポンプ自動車を購入、結城消防署に配置する。(更新) |
| S52. 1.24 | (社)日本損害保険協会より救急自動車の寄贈を受け結城消防署に配置する。 |
| 1.31 | 職員1名退職、総数200名となる。 |
| S52. 7. 1 | 職員3名採用、総数203名となる。 |
| 9.12 | 超短波無線電話機移動局4局購入、関城分署(可搬型)明野分署(可搬型)協和分署(可搬型)及び結城消防署に配置する。 |
| 12.16 | 普通消防ポンプ自動車1台購入、下館川島出張所に配置する。(更新) |
| S53. 3.31 | 職員2名退職、総数201名となる。 |
| S53. 4. 1 | 職員3名採用、総数204名となる。 |
| 5. 1 | 初代 石島 利一 消防長退任、総数203名となる。 |
| 5. 2 | 第二代 赤羽 孝夫 消防長就任 |
| 8.31 | 携帯無線機4局購入、消防本部1局及び結城消防署に3局を配置する。 |
| 9.30 | 第二代 赤羽 孝夫 消防長退任、総数202名となる。 |
| 10. 1 | 第三代 濱野 正 消防長事務取扱就任 職員2名採用、総数204名となる。 |
| 12.18 | 山林火災用小型動力ポンプを購入、岩瀬消防署に配置する。 |
| S54. 3.31 | 職員4名退職、総数200名となる。 |
| S54. 6.13 | 専用電話集録装置8局購入、岩瀬消防署3台、真壁消防署2台、関城分署、明野分署、協和分署に各1台配置する。 |
| 7.11 | 広報車(山林パトロール用)2台購入、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。 |
| 8.18 | 小型動力ポンプを購入、真壁消防署に配置する。 |
| 8.20 | 加入電話5回線増設(岩瀬、真壁消防署及び関城、明野、協和分署に設置) |
| 8.31 | 携帯無線機2局購入、結城消防署に配置する。 |
| 9. 1 | 職員5名採用、総数205名となる。 |
| 9.20 | 超短波無線電話機移動局2局購入、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。 |
| 12. 1 | 職員1名採用、総数206名となる。 |
| S55. 2.18 | 加入電話1回線増設、下館消防署に設置。 |
| 3.27 | 普通消防ポンプ自動車を購入、結城消防署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 職員3名退職、総数203名となる。 |
| S55. 4. 1 | 職員1名採用、総数204名となる。 |
| 7.29 | 広報車を購入、下館消防署に配置する。(更新) 指令車を購入、結城消防署に配置する。(更新) |
| 9.20 | 加入電話1回線増設、結城消防署に設置。 |
| 12.20 | 携帯無線機6局購入、消防本部、岩瀬、真壁消防署及び関城、明野、協和分署 |

| | |
|-----------|--|
| S56. 3.31 | に各1局を配置する。 職員2名退職、総数202名となる。 |
| S56.10.15 | 職員2名採用、総数204名となる。 |
| S57. 1.26 | 普通消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。(更新) |
| 3.9 | 携帯無線機4局購入、下館消防署2局、結城消防署、岩瀬消防署に各1局を配置する。 |
| 3.17 | (社)日本損害保険協会より救急自動車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。 |
| 3.31 | 消防無線基地局非常電源を設置する。 |
| S57. 4.5 | 下館市危険物安全協会より広報車(トヨタ・カローラ)の寄贈を受け、消防本部に配置する。 |
| 7.26 | 査察車3台購入、結城、岩瀬、真壁の各消防署に配置する。 |
| 10.1 | 職員5名採用、総数209名となる。 |
| 10.22 | 気象観測装置を下館消防署に設置する。 |
| 12.24 | 指令車を購入、大和分署に仮配置する。(開設準備期間) |
| S58. 2.16 | 超短波無線電話機移動局4局、可搬型移動局1局を大和分署に仮配置、下館消防署1局(更新)、結城消防署1局(更新)を配置する。携帯無線機6局購入、下館消防署2局、結城消防署1局を配置、大和分署3局を仮配置する。 |
| 2.23 | 水槽付消防ポンプ自動車を購入、大和分署に事前配置する。 |
| 2.28 | 大和分署車庫(鉄筋コンクリート平家建 112.50㎡、総工費31,200,000円)が大和村大字羽田1000番地に完成する。 |
| 3.4 | 大和分署に加入電話2回線を事前開設する。 |
| S58. 4.1 | 大和分署を開設する。職員5名採用、総数214名となる。 |
| S59. 2.1 | 職員3名採用、総数217名となる。 |
| 2.22 | 化学消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 職員4名退職、総数213名となる。 |
| S59. 4.1 | 茨城県防災行政無線局を消防本部に設置する。 第三代 濱野 正 消防長事務取扱退任 |
| 4.2 | 第四代 池田 満 消防長就任、職員総数214名となる。 |
| 5.1 | 職員2名採用、総数216名となる。 |
| S60. 1.1 | 科学万博消防署に職員2名派遣する。 |
| 3.1 | 科学万博消防署に職員3名派遣する。(合計5名) |
| 3.31 | 職員1名退職、総数215名となる。 |
| S60. 6.29 | 結城消防署庁舎(鉄骨造2階建、建築面積838.57㎡、延面積1,371.57㎡、総工費225,200,000円)が結城市みどり町2丁目3番地に完成し移転する。 |
| 8.1 | 職員4名採用、総数219名となる。 |
| 8.3 | (財)日本消防協会より広報車(三菱・ギャラン)の寄贈を受け消防本部に配置する。(財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ(D-1級富士ロビン)2台の寄贈を受け、協和町「蓮沼団地婦人防火クラブ」下館市「羽黒婦人防火クラブ」に配置する。 |

| | |
|-----------|---|
| S60.10. 1 | 国際科学技術博覧会協会より普通消防ポンプ自動車（A-1級トヨタ）の寄贈を受け、真壁消防署に配置する。 |
| S61. 3.31 | 第四代 池田 満 消防長退任 職員3名退職、総数215名となる。 |
| S61. 4. 1 | 第五代 肥田 猛 消防長就任 職員1名採用、総数216名となる。 |
| 5.23 | 救助艇（船外機付）を購入、結城消防署に配置する。 |
| 6. 1 | 職員1名採用、総数217名となる。 |
| 8. 5 | 台風10号水害により、大規模特殊災害広域航空消防応援により東京消防庁及び横浜市消防局航空隊の応援を受ける。 |
| 8. 7 | (財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（D-1級トーハツ）の寄贈を受け「結城市国府町婦人防火クラブ」に配置する。 |
| S62. 3.31 | 職員1名退職、総数216名となる。 |
| S62. 6.29 | 消防指令広報車1台購入、関城分署に配置する。(更新) |
| 8. 3 | (財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（D-1級シバウラ）2台の寄贈を受け、「岩瀬町飯淵・久原婦人防火クラブ」及び「関城町上野婦人防火クラブ」に配置する。 |
| 8.25 | 第3回茨城県幼年・少年・婦人防火大会が下館市で開催され、会員1,200名が参加する。 |
| 9.17 | 水槽付消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。(更新) |
| 12. 1 | 職員1名採用、総数217名となる。 |
| S63. 1.21 | (社)日本自動車工業会より救急自動車の寄贈を受け、岩瀬消防署に配置する。 |
| 3. 4 | 救急自動車を2台購入、下館消防署、結城消防署に配置する。(更新) |
| S63. 7.30 | (財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（D-1級ラビット）2台の寄贈を受け、「下館市市野辺婦人防火クラブ」及び「関城町西保末婦人防火クラブ」に配置する。 |
| 8.30 | 水槽付消防ポンプ自動車を購入、岩瀬消防署に配置する。(更新) |
| 12.27 | 救急自動車4台購入、真壁消防署、関城分署、明野分署、協和分署に配置する。 (更新) |
| H1. 1.27 | 消防指令広報車を購入、結城消防署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 携帯無線機2局購入、結城消防署、真壁消防署に配置する。 職員1名退職、総数216名となる。 |
| H1. 5.30 | 消防指令広報車3台購入、下館、岩瀬、真壁消防署に配置する。(更新) |
| 7.27 | 携帯無線機2局購入、関城分署、明野分署に配置する。 |
| 8.30 | 下館消防署の放送設備を更新する。 |
| 10. 1 | 職員2名採用、総数218名となる。 |
| 10.11 | 水槽付消防ポンプ自動車2台購入、結城消防署、真壁消防署に配置する。(更新) |
| 10.30 | (財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（D-1級トーハツ）の寄贈を受け真壁町「東山田婦人防火クラブ」に配置する。 (財)日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置する。下館消防署の電話設備を更新する。 |

| | |
|--|---|
| H2. 3. 1 3.31 | (社)日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。(更新) 職員3名退職、総数215名となる。 |
| H2. 4. 1 5.24 5.31 6.18 8. 2 8. 6 9.11 | 職員3名採用、総数218名となる。 電話ファクシミリを購入、下館消防署に設置する。 真壁消防署の電話設備を更新する。 消防指令広報車2台購入、明野分署、協和分署に設置する。(更新) (財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ(D-1級シバウラ)の寄贈を受け、協和町「蓮沼団地婦人防火クラブ」に配置する。 岩瀬消防署の無線基地局を更新する。携帯無線機2局購入、結城消防署、協和分署に設置する。 水槽付消防ポンプ自動車3台購入、関城分署、明野分署、協和分署に配置する。 (更新) |
| H3. 3.31 | 職員3名退職、総数215名となる。 |
| H3. 4. 1 5.23 6.15 6.26 12.18 12.25 H4. 1.29 3.13 3.31 | 職員1名採用、総数216名となる。 電話ファクシミリを購入し、結城、岩瀬、真壁消防署に設置する。 連絡車を購入し、消防本部に配置する。(更新) 査察車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 岩瀬消防署の電話設備を更新する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) ひとり暮らし老人等緊急通報システムの開通式並びに業務を開始する。 (社)日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、結城消防署に配置する。(更新) (株)広沢電気より多目的電源照明車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。 自動車電話、心電図伝送装置を購入し全救急車に配備、救急心電図伝送システムを開始する。 車載用無線機2局、携帯無線機2局を購入し、下館消防署、結城消防署に配置する。(更新) 普通消防ポンプ自動車を購入し、岩瀬消防署に配置する。(更新) 職員3名退職、総数213名となる。 |
| H4. 4. 1 11.1 11.5 H5. 3. 3 3.31 | 職員5名採用、総数218名となる。 職員1名採用、総数219名となる。 普通消防ポンプ自動車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 水槽付消防ポンプ自動車を購入し結城消防署に配置する。(更新) 救助工作車を購入し、下館消防署に配置する。(増強) 職員6名退職、総数213名となる。 |
| H5. 4. 1 10. 1 10.29 | 職員6名採用、総数219名となる。 職員2名採用、総数221名となる。 消防職員互助会及び筑西防火管理協議会より、一部寄付を受けマイクロバスを購入する。 |

| | |
|---|--|
| H5.12.24 | 30メートル級はしご付消防ポンプ自動車を購入し結城消防署に配置する。 (増強) |
| H6. 3.31 | 第五代 肥田 猛 消防長退任 職員3名退職、総数217名となる。 |
| H6. 4. 2 10. 1 10.19 12. 1 H7. 1. 1 2.17 3.16 3.20 3.30 3.31 | 第六代 生井 一郎 消防長就任 職員10名採用、総数228名となる。 職員2名採用、総数230名となる。 広報車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 職員1名採用、総数231名となる。 職員1名採用、総数232名となる。火災初期出動体制の改善を実施する。 救助工作車を購入し、結城消防署に配置する。(増強) 普通消防ポンプ自動車を購入し結城消防署に配置する。(更新) 下館消防署に無線局(基地局の全国波)を設置する。(増強) 広報車(山林パトロール用)2台購入し、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。(更新) 職員4名退職、総数228名となる。 |
| H7. 4. 1 5.12 7.26 10. 1 11.14 12.25 H8. 3.31 | 職員8名採用、総数236名となる。 救急救命士法(平成30年法律第36号)施行後初の救急救命士免許取得者1名となる。 広報車を購入し、消防本部、結城消防署に配置する。(増強) 職員1名採用、総数237名となる。 救急救命士免許取得者1名、計2名となる。 高規格救急車を購入し下館消防署に配置する。(増強) 救急救命士2名配置。 職員3名退職、総数234名となる。 |
| H8. 4. 1 6.25 7. 1 7.10 8.27 11. 5 H9. 1.29 2. 3 2.13 3.22 3.27 | 職員2名採用、総数236名となる。 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設に係る用地の代行買収委託契約を筑西広域市町村圏事務組合管理者と(財)下館市開発公社副理事長との間で締結する。 職員3名採用、総数239名となる。 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設用地に係る買収契約を下館市開発公社と地権者5名で締結する。 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設事業に係る設計会社選定方法について、首長会議の結果公募プロポーザル方式に決定する。 38メートル級梯子付消防ポンプ自動車を購入し下館消防署に配置する。 (更新) 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設事業の基本設計委託業務に係る公募型プロポーザル審査会を開催し、最適コンサルタント1社を選出する。 救急自動車を購入し真壁消防署に配置する。(更新) 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事基本設計業務に着手する。 化学防護服2着及び簡易画像探索機を購入し下館消防署に配置する。(増強) 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事基本設計計画報告書が提出される。 |

| | |
|-----------|--|
| H9. 3.31 | 第六代 生井 一郎 消防長退任 職員5名退職、総数233名となる。 |
| H9. 4. 1 | 第七代 篠田 昭宣 消防長就任 職員5名採用、総数239名となる。 |
| 4.10 | 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事実施設計業務に着手する。 |
| 5.19 | 救急救命士免許取得者1名、計3名となる。 |
| 5.20 | 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事の地質調査業務に着手する。 |
| 9. 1 | 指令車を購入、大和分署に配置する。(更新) |
| 10.24 | 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事実施設計報告書が提出される |
| 11.20 | 救急救命士免許取得者1名、計4名となる。 |
| H10. 2. 2 | 9年・10年度下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎、建設工事、電気設備工事、機械設備工事を契約、工事に着手する。 |
| 2.27 | 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事安全祈願祭を実施する。 |
| 3.20 | 普通消防ポンプ自動車を購入し下館消防署川島出張所に配置する。(更新) 高規格救急車を購入し結城消防署に配置する。(増強) 救急救命士2名配置。 救急車2台を購入し関城分署、明野分署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 職員1名退職、総数238名となる。 |
| H10. 5.20 | 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎訓練塔工事及び外構工事を契約する。 |
| 6.23 | 筑西広域消防本部消防緊急通信指令施設を契約する。 |
| 7. 1 | 職員8名採用、総数246名となる。 |
| 7.31 | 筑西広域消防本部消防緊急通信指令施設発信地表示システムを契約する。 |
| 9.30 | 筑西広域消防本部防災展示ホール施設工事を契約する。 |
| 10.28 | 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、大和分署に配置する。(更新) 救急車を購入し、協和分署に配置する。(更新) |
| 11.25 | 救急救命士免許取得者1名、計5名となる。 |
| 12.16 | 下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎備品を契約する。 |
| H11. 3.23 | 筑西広域消防本部・下館消防署併用庁舎が竣工 |
| 3.31 | 第七代 篠田 昭宣 消防長退任 職員2名退職、総数243名となる。 |
| H11. 4. 1 | 筑西広域消防本部・下館消防署新庁舎で業務を開始する。 第八代 内田 昭治 消防長就任 職員1名採用、総数244名となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。 |
| 5. 1 | 職員1名採用、総数245名となる。 |
| 9.12 | 大関消防司令補殉職、総数244名となる。 |
| 11.26 | 救急救命士免許取得者1名、計6名となる。 |
| 12. 6 | 化学消防ポンプ自動車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 消防ポンプ自動車を購入し、真壁消防署に配置する。(更新) |
| H12. 3.31 | 職員4名退職、総数240名となる。 |
| H12. 4. 1 | 職員5名採用、総数245名となる。 |
| 5.26 | 救急救命士免許取得者1名、計7名となる。 |
| H12.11.14 | 救急救命士免許取得者1名、計8名となる。 |

| | |
|-----------|---|
| H12.11.21 | 高規格救急車を購入し、岩瀬消防署に配置する。(更新) 救急救命士2名配置。 |
| H13. 3.31 | 第八代 内田 昭治 消防長退任 職員4名退職、総数240名となる。 |
| H13. 4. 1 | 第九代 藤田 隆 消防長就任 職員7名採用、総数247名となる。 救急車を大和分署に配置する。(増強) |
| 4.26 | 救急救命士免許取得者1名、計9名となる。 |
| 6. 8 | 救急救命士免許取得者1名、計10名となる。 |
| 6.27 | 指令車を購入し、関城分署に配置する。(更新) |
| 10.16 | クレーン付搬送車・救助艇を購入し、下館消防署に配置する。(増強) |
| 12. 3 | 救急救命士免許取得者1名、計11名となる。 |
| H14. 1.30 | 救急車を購入し、大和分署に配置する。(更新) |
| 2.28 | 指令車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 第九代 藤田 隆 消防長退任 職員2名退職、総数244名となる。 |
| H14. 4. 1 | 第十代 本橋 幾郎 消防長就任 職員9名採用、総数254名となる。(救命士免許取得者1名含む) 救急救命士免許取得者1名、計12名となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。 |
| 6. 6 | 救急救命士免許取得者1名、計13名となる。 |
| 11.26 | 救急救命士免許取得者1名、計14名となる。 |
| 12.20 | 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。(更新) 小型動力ポンプ付大型水槽車を購入し、下館消防署に配置する。(増強) |
| H15. 3.31 | 職員7名退職、総数247名となる。 |
| H15. 4. 1 | 職員11名採用、総数258名となる。 |
| 5. 6 | 救急救命士免許取得者1名、計15名となる。 |
| 10.29 | 指令車を購入し、岩瀬消防署に配置する。(更新) 指令車を購入し、真壁消防署に配置する。(更新) |
| 11.13 | 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し、岩瀬消防署に配置する。 (更新) |
| 12. 9 | 災害対応特殊救急自動車を購入し、真壁消防署に配置する。(更新) 救急救命士免許取得者1名、計16名となる。 |
| H16. 3.31 | 職員1名退職、総数257名となる。 |
| H16. 4. 1 | 職員8名採用、総数265名となる。 |
| 5. 7 | 救急救命士免許取得者1名、計17名となる。 |
| 11. 9 | 災害対応特殊救急自動車を購入、下館消防署川島出張所に配置する。(更新) |
| 11.19 | 救急救命士免許取得者1名、計18名となる。 |
| 12. 7 | 指導車(ウイングロード)を購入し、下館消防署に配置する。(更新) |
| 12.26 | 職員1名退職、総数264名となる。 |
| H17. 2. 1 | 職員1名採用、総数265名となる。 |
| 2.28 | 職員1名退職、総数264名となる。 |
| 3.28 | 下館市、関城町、明野町、協和町が合併、『筑西市』となる。 |

| | |
|--|---|
| H17.3.31 | 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、真壁消防署、結城消防署南出張所に配置する。(更新) 職員2名退職、総数262名となる。 |
| H17.4.1 5.11 10.1 11.10 11.21 | 職員8名採用、総数270名となる。(救命士免許取得者2名含む) 救急救命士免許取得者1名、計21名となる。 岩瀬町、真壁町、大和村が合併、『桜川市』となる。 救急救命士免許取得者1名、計22名となる。 指令車を購入し、明野分署、協和分署に配置する。(更新) |
| H18.3.10 3.27 3.31 | 高規格救急車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、関城分署、明野分署に配置する。(更新) 職員5名退職、総数265名となる。 |
| H18.4.1 11.6 H19.3.15 3.31 | 職員8名採用、総数273名となる。 職員1名退職、総数272名となる。 広報車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 災害対応特殊救急自動車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) 災害対応特殊消防ポンプ自動車(600ℓ水槽付)を購入し、岩瀬消防署に配置する。(普通ポンプ車の更新) 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、協和分署に配置する。(更新) 第十代 本橋 幾郎 消防長退任 職員5名退職、広域事務局へ1名転出、総数266名となる。 |
| H19.4.1 4.26 6.1 11.22 H20.1.20 H20.3.31 | 第十一代 飯村 勝行 消防長就任 職員8名採用、総数274名となる。 救急救命士免許取得者1名、計23名となる。 職員1名採用、総数275名となる。 職員1名退職、総数274名となる。 職員1名退職、総数273名となる。 職員5名退職、総数268名となる。 |
| H20.4.1 4.15 4.21 6.30 10.1 10.20 3.31 | 消防本部組織再編 下館消防署を筑西消防署に名称変更、関城・明野・協和分署が筑西消防署の管轄分署となる。 岩瀬消防署を桜川消防署に名称変更、真壁消防署の組織を変更し真壁分署となる。真壁・大和分署が桜川消防署の管轄分署となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。 桜川消防署に北関東自動車道路供用開始に伴い救急車を配置する。(増強) 消防本部の救急車(予備車)を廃車する。 救急救命士免許取得者1名、計24名となる。 肥田猛氏より連絡車(パツソ)の寄贈を受け、消防本部に配置する。 消防緊急通信指令施設を高機能消防通信システムに部分更新する。 職員1名退職、総数267名となる。 第十一代 飯村 勝行 消防長退任 職員7名退職、広域事務局へ1名転出、総数259名となる。 |

| | |
|-----------|--|
| H21.4.1 | 第十二代 大和田邦一 消防長就任 職員9名採用、総数268名となる。(救命士免許取得者2名含む) |
| 4.22 | 救急救命士免許取得者3名、計29名となる。 |
| H21.10.31 | 職員1名退職、総数267名となる。 |
| 12.1 | 高規格救急車を購入し、桜川消防署に配置する。(更新) 災害対応特殊高規格救急車を購入し、筑西消防署明野分署に配置する。(更新) |
| H22.1.22 | 電源照明車を廃車する |
| 3.25 | 指揮車を購入し、消防本部に配置する。(更新) |
| 3.31 | 職員7名退職、総数260名となる。 |
| H22.4.1 | 職員10名採用、総数270名となる。 |
| 4.13 | 救急救命士免許取得者2名、計31名となる。 |
| H23.1.18 | 救助工作車(Ⅲ型)を購入し、筑西消防署に配置する。(更新) |
| 3.28 | 指令車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 職員7名退職、総数263名となる。 |
| H23.4.1 | 職員10名採用、総数273名となる。 救急救命士免許取得者1名、計32名となる。 茨城県立消防学校へ1名派遣する。 |
| 5.11 | 救急救命士免許取得者3名、計35名となる。 |
| 9.30 | 職員1名退職、総数272名となる。 |
| 12.1 | 災害対応特殊高規格救急車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) |
| H24.3.8 | 水槽付消防ポンプ自動車(CAFS 搭載)を購入し筑西消防署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 職員7名退職、総数265名となる。 |
| H24.4.1 | 職員10名採用、総数275名となる。 救急救命士免許取得者2名、計37名となる。 |
| 5.10 | 救急救命士免許取得者2名、計39名となる。 |
| H25.2.1 | 茨城消防救急無線指令センター整備推進協議会事務局へ1名出向となる。 |
| 3.7 | 災害対応特殊水槽付消防ポンプ車(CAFS・救助資機材搭載)を購入し、結城消防署に配置する。(更新) 高規格救急車を購入し、筑西消防署協和分署に配置する。(更新) |
| 3.31 | 第十二代 大和田 一 消防長退任 職員17名退職、総数258名となる。 |
| H25.4.1 | 第十三代 森 正雄 消防長就任 職員14名採用、総数273名となる。 救急救命士免許取得者1名、計43名となる。 (財)日本消防協会へ1名出向となる。 |
| 4.8 | 救急救命士免許取得者4名、計44名となる。 |
| 4.30 | 第十三代 森 正雄 消防長退任 職員1名退職、総数272名となる。 |
| 5.8 | 第十四代 柴 勝昭 消防長就任 |

| | |
|---|---|
| H25.5.31 10.31 12.1 H26.3.31 | 職員1名退職、総員271名となる。 水槽付化学消防車を結城署へ配置換えする。 災害対応特殊高規格救急車を購入し、筑西消防署関城分署に配置する。(更新) 水槽付消防ポンプ車(CAFS・救助資機材搭載)を購入し、桜川消防署に配置する。 職員16名退職、総数255名となる。 |
| H26.4.1 8.1 10.1 H27.1.1 3.25 3.31 | 桜川消防署に特別救助隊を発足する。 職員28名採用、総数283名となる。 救急救命士免許取得者10名、計54名となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。 職員3名採用、総数286名となる。 救急救命士免許取得者3名、計57名となる。 職員1名隊退職、総数285名となる。 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練茨城県実行委員会事務局に1名派遣する。 職員1名採用、総数286名となる。 救急救命士免許取得者3名、計60名となる 災害対応特殊高規格救急車を購入し、桜川消防署真壁分署に配置する。(更新) 災害対応特殊水槽付消防ポンプ車(CAFS)を購入し、結城消防署に配置する。(更新) 職員20名退職、総数266名となる。 救急救命士免許取得者1名退職、計59名となる。 |
| H27.4.1 5.31 9.30 10.1 12.17 H28.2.4 3.31 | 消防職員定数の期限付き特例を廃止。 消防職員条例定数が300人に改定となる。 広域事務局から1名、総務課へ配属となる。 職員18名、再任用3名採用、総数288名となる。 救急救命士免許取得者2名、計61名となる。 職員1名退職、総数287名となる。 職員1名退職、総数286名となる。 職員5名採用、総数291名となる。 救急救命士免許取得者5名、総数66名となる。 災害対応特殊高規格救急車を購入し、筑西消防署明野分署に配置する。(更新) 高規格救急車を購入し、筑西消防署川島出張所に配置する。(更新) いばらき消防指令センター運用開始、5名派遣する。 第十四代 柴 勝昭 消防長退任 職員20名退職、広域事務局へ1名転出、総数270名となる。 救急救命士免許取得者1名退職、計65名となる。 |

| | |
|--|--|
| <p>H28.4.1</p> <p>7.27</p> <p>12.31</p> <p>H29.3.9</p> <p>3.31</p> | <p>第十五代 水越 輝夫 消防長就任 職員22名、再任用6名採用、総数298名となる。 救急救命士免許取得者、総数71名となる。</p> <p>職員1名退職、総数297名となる。</p> <p>職員1名退職、総数296名となる。</p> <p>災害対応特殊高規格救急車を購入し、結城消防署南出張所に配置する。(更新) 高規格救急車を購入し、桜川消防署大和分署に配置する。(更新)</p> <p>職員21名退職、再任用職員6名退職、総数269名となる。</p> |
| <p>H29.4.1</p> | <p>消防本部が、総務課、警防課、管理統制課、予防課に組織改編。 職員18名採用、再任用職員11名(短時間7名、フルタイム4名)採用、 総数298名となる。 救急救命士免許取得者、総数76名となる。 日本消防協会へ1名派遣する。 茨城県生活環境部防災・危機管理局 消防安全課へ1名派遣する。 小型無人航空機(ドローン)を警防課に配備、運用開始する</p> |

平成28年度消防当初予算比較表

(単位：千円)

| 歳 入 | |
|---------------------|-----------|
| 消防分賦金 | 2,504,481 |
| (前年度) | 2,415,988 |
| 組 合 債 | 65,600 |
| (前年度) | 266,400 |
| 繰 越 金 | 44,689 |
| (前年) | 97,493 |
| 県補助金 | 0 |
| (前年度) | 0 |
| 諸 収 入 | 20,512 |
| (前年度) | 16,935 |
| 使用料及び手数料 | 3,953 |
| (前年度) | 4,500 |
| 筑西消防署・消防本部庁舎敷地特別金賦金 | 26,180 |
| (前年度) | 26,180 |
| 合 計 | 2,665,415 |
| (前年度) | 2,827,496 |

(単位：千円)

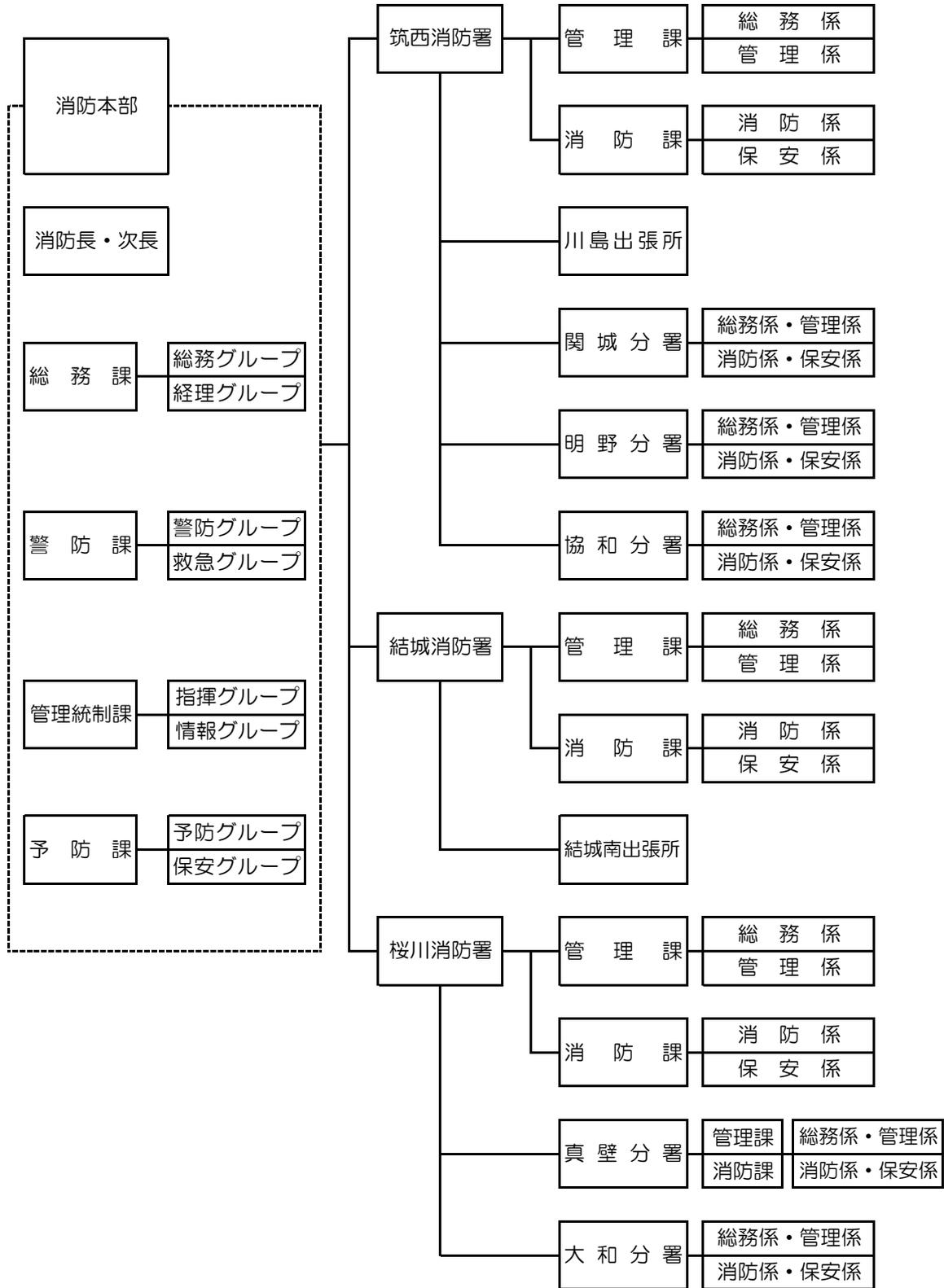
| 歳 出 | |
|----------|-----------|
| 職員給与関係経費 | 2,164,825 |
| (前年度) | 2,183,258 |
| 消防運営事務費 | 292,502 |
| (前年度) | 406,191 |
| 消防施設整備事業 | 0 |
| (前年度) | 71,000 |
| 公 債 費 | 206,688 |
| (前年度) | 165,647 |
| 予 備 費 | 1,400 |
| (前年度) | 1,400 |
| 合 計 | 2,665,415 |
| (前年度) | 2,827,496 |

平成28年度消防分賦金明細

(単位：千円)

| 市 別 | 分 賦 金 | | 左 の 内 訳 | | | | | |
|-------|-----------|--------|-----------|--------|----------------|--------|-----------|--------|
| | | | 世帯割 (40%) | | 基準財政需要額割 (30%) | | 職員割 (30%) | |
| 筑西市 | 1,265,050 | 50.5% | 533,357 | 51.5% | 389,669 | 51.9% | 342,024 | 47.7% |
| (前年度) | 1,221,147 | 50.5% | 513,913 | 53.2% | 376,913 | 52.0% | 330,321 | 45.6% |
| 結城市 | 608,135 | 24.3% | 265,985 | 25.7% | 168,977 | 22.5% | 172,611 | 24.1% |
| (前年度) | 593,298 | 24.6% | 256,167 | 26.5% | 163,906 | 22.6% | 173,178 | 23.9% |
| 桜川市 | 631,296 | 25.2% | 236,540 | 22.8% | 192,530 | 25.6% | 202,226 | 28.2% |
| (前年度) | 601,543 | 24.9% | 196,296 | 20.3% | 183,964 | 25.4% | 221,283 | 30.5% |
| 合 計 | 2,504,481 | 100.0% | 1,035,882 | 100.0% | 751,176 | 100.0% | 716,861 | 100.0% |
| (前年度) | 2,415,988 | 100.0% | 966,376 | 100.0% | 724,783 | 100.0% | 724,782 | 100.0% |

筑西広域市町村圏事務組合消防本部組織図



消防本部事務分掌

総務課

- (1) 予算及び経理に関すること。
- (2) 消防施設、消防用財産の建設及び管理に関すること。
- (3) 貸与品及び消耗品等に関すること。
- (4) 組織、制度及び消防関係例規に関すること。
- (5) 消防事務の企画及び事務管理に関すること。
- (6) 公印の管守に関すること。
- (7) 文書に関すること。
- (8) 総務の統計に関すること。
- (9) 関係機関との情報連絡に関すること。
- (10) 職員の任免、昇任、昇格、配置、服務、分限、懲戒、表彰、その他の人事に関すること。
- (11) 職員の健康管理及び福利厚生に関すること。
- (12) 職員の共済組合及び総合事務組合に関すること。
- (13) 職員の給与、公務災害補償及び補償補填に関すること。
- (14) 職員の消防教育機関への派遣、入校、その他の研修及び出向計画に関すること。
- (15) 消防職員委員会に関すること。
- (16) 総務に関する調査研究及び教養訓練に関すること。
- (17) 他の課に属しないこと。

警防課

- (1) 災害対策本部の設置、運営に関すること。
- (2) 消防の相互応援に関すること。
- (3) 緊急消防援助隊に関すること。
- (4) 防災関係機関及び医療機関との連絡に関すること。
- (5) 消防機械の配置に関すること。
- (6) 車両、消防機器の整備及び管理に関すること。
- (7) 消防用油脂類及び消火薬剤の管理に関すること。
- (8) 車両の事故に関すること。
- (9) 機関員の技能管理及び認定に関すること。
- (10) 救急、救助に関すること。
- (11) 筑西広域管内救急高度化委員会に関すること。
- (12) 職員教育の管理に関すること。
- (13) 警防の統計に関すること。
- (14) 警防に関する調査研究及び教養訓練に関すること。

管理統制課

- (1) 指揮本部の設置及び運営に関すること。
- (2) 災害活動における指揮、通信及び水利の統制に関すること。
- (3) 災害情報の収集及び伝達に関すること。
- (4) 追加出場指令及び出場隊の編成に関すること。
- (5) 災害の出場及び報告に関すること。
- (6) いばらき消防指令センターの事務に関すること。
- (7) 気象情報の収集及び伝達に関すること。
- (8) 火災警報に関すること。
- (9) 防災行政無線及び市民メールに関すること。
- (10) 消防通信連絡及び災害即報に関すること。
- (11) 消防緊急通報システムの調整及び運営管理に関すること。
- (12) 通信機器の整備及び管理に関すること。
- (13) 情報共有端末装置の各種データベースに関すること。
- (14) 非常召集に関すること。
- (15) 警防計画に関すること。
- (16) 地理及び水利の調査に関すること。
- (17) 開発行為に関すること。
- (18) 管理統制の統計に関すること。
- (19) 管理統制に関する調査研究及び教養訓練に関すること。

予防課

- (1) 火災の予防に関すること。
- (2) 防火思想の普及に関すること。
- (3) 予防査察及び指導に関すること。
- (4) 建築確認等の同意に関すること。
- (5) 消防用設備等の設置及び指導に関すること。
- (6) 予防の統計に関すること。
- (7) 火災調査に関すること。
- (8) 罹災証明等に関すること。
- (9) 広報広聴及び報道対応に関すること。
- (10) 防火管理者及び危険物取扱者に関すること。
- (11) 防火保安団体に関すること。
- (12) 危険物製造所等の許認可に関すること。
- (13) 危険物製造所等の火災予防措置に関すること。
- (14) 少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関すること。
- (15) 液化石油ガス等貯蔵取扱施設の保安上の措置に関すること。
- (16) 防火対象物定期点検報告制度に関すること。
- (17) 予防に関する調査研究及び教養訓練に関すること。

消防署(分署)事務分掌

筑西・結城・桜川消防署 関城・明野・協和・真壁分署

管理課

総務係

- (1) 文書、統計及び公印の管守に関すること。
- (2) 予算及び経理に関すること。
- (3) 職員の健康管理及び福利厚生に関すること。
- (4) 職員の給与、貸与品及び消耗品に関すること。
- (5) 職員の服装及び勤務に関すること。
- (6) 他の課又は係に属さないこと。

管理係

- (1) 職員の教育、訓練に関すること。
- (2) 消防用機器及び通信施設の管理に関すること。
- (3) 消防用資器材及び薬剤等の保守管理に関すること。
- (4) 警防計画に関すること。
- (5) 火災等の警防に関すること。
- (6) 救急、救助業務に関すること。

消防課

消防係

- (1) 罹災証明等に関すること。
- (2) 火災の統計に関すること。
- (3) 予防査察に関すること。
- (4) 防火管理者及び危険物取扱者の育成指導に関すること。
- (5) 消防計画及び訓練指導に関すること。
- (6) 消防用設備及び危険物製造所の点検、報告に関すること。
- (7) その他火災予防事務に関すること。

保安係

- (1) 建築確認等の同意に関すること。
- (2) 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
- (3) 危険物製造所等の規制に関すること。
- (4) 危険物製造所等の火災予防措置に関すること。
- (5) 少量危険物、指定可燃物の火災予防措置に関すること。
- (6) 液化石油ガス貯蔵取扱施設の保安上の措置に関すること。
- (7) 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射線同位元素、劇毒物等の査察及び火災予防措置に関すること。

消防本部・署所別庁舎一覧表

| 署別 | 区分 | 所在地 | 構造 | 建築面積 (㎡) | 延べ面積 (㎡) | 敷地面積 (㎡) |
|-----------------|----|---|--|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------|
| 消防本部 筑西消防署 | | 筑西市直井 1,076 番地 平成 11 年 3 月 23 日竣工 | 庁舎 RC3/O 訓練塔A RC6/O 訓練塔B S2/O 訓練塔C S2/O | 2634.42 77.66 149.74 81.91 | 5413.66 341.30 289.81 155.46 | 14,911.00 |
| 筑西消防署 川島出張所 | | 筑西市下川島 771 番地 1 昭和 44 年 3 月 31 日竣工 ※公民館一部消防庁舎 | RC2/O | 58.30 | 58.30 | 265.70 |
| 筑西消防署 関城分署 | | 筑西市上野 1,045 番地 昭和 50 年 4 月 7 日竣工 | RC1/O | 259.98 | 259.98 | 3,553.24 |
| 筑西消防署 明野分署 | | 筑西市倉持 1,123 番地 1 昭和 50 年 4 月 12 日竣工 | RC1/O | 250.00 | 250.00 | 743.00 |
| 筑西消防署 協和分署 | | 筑西市門井 1,976 番地 1 昭和 50 年 7 月 4 日竣工 | RC1/O | 260.82 | 260.82 | 1,886.52 |
| 結城消防署 | | 結城市みどり町二丁目 3 番地 昭和 60 年 6 月 29 日竣工 | ALC2/O | 855.41 | 1,371.57 | 3,361.45 |
| 結城消防署 結城南出張所 | | 結城市大字大木 1,138 番地 昭和 50 年 4 月 1 日竣工 | RC1/O | 250.80 | 250.80 | 1,332.18 |
| 桜川消防署 | | 桜川市西桜川二丁目 29 番地 昭和 49 年 8 月 5 日竣工 | RC1/O | 442.85 | 436.69 | 1,810.08 |
| 桜川消防署 真壁分署 | | 桜川市真壁町山尾 793 番地 昭和 49 年 7 月 10 日竣工 | RC1/O | 435.20 | 426.40 | 1,224.54 |
| 桜川消防署 大和分署 | | 桜川市羽田 1,000 番地 プレハブ仮庁舎 ※平成 23 年 10 月から | 仮庁舎 1/O 車庫 RC1/O | 55.00 114.00 | 55.00 114.00 | 902.00 |

職員係別配置状況（１）

（平成29年4月1日現在）

| 本部・署係別 | | 階 級 | 計 | 消 防 正 監 | 消 防 監 | 消 防 司 令 長 | 消 防 司 令 補 | 消 防 司 令 補 | 消 防 士 長 | 消 防 副 士 長 | 消 防 士 | |
|-----------|-------|----------|----------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-------|---|
| 消 防 本 部 | 消 防 長 | 消 防 長 | 1 | 1 | | | | | | | | |
| | | 消 防 次 長 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 総 務 課 | 参事兼課長 | 参事兼課長 | 1 | | 1 | | | | | | |
| | | | 副参事兼課長補佐 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | | | 課長補佐 | 2 | | | | 2 | | | | |
| | | | 庁舎建設担当 | (1) | | | | (1) | | | | |
| | | | 財政担当 | (1) | | | | (1) | | | | |
| | | | 総務グループ | 2 | | | | | 1 | 1 | | |
| | | | 経理グループ | 1 | | | | | | 1 | | |
| | | | 再任用 | 1 | | | | | | 1 | | |
| | | | 総務課付 | 13 | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | | 課 長 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | 課長補佐 | 3 | | | | 3 | | | | | | |
| 警 防 課 | 課長補佐 | 消防装備担当 | (1) | | | (1) | | | | | | |
| | | 警防担当 | (1) | | | (1) | | | | | | |
| | | 高度救命担当 | (1) | | | (1) | | | | | | |
| | | 救急グループ | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | | 再任用 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| | | 再任用 | 1 | | | | | | | | | |
| 管 理 統 制 課 | 課 長 | 課 長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | | 副参事兼指揮隊長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | | 情報グループ | 7 | | | | 2 | 3 | 2 | | | |
| | | 指揮グループ | 9 | | | | 4 | 3 | 2 | | | |
| | | 指令センター派遣 | 5 | | | 2 | | 3 | 2 | | | |
| | | 再任用 | 2 | | | | | | 2 | | | |
| 予 防 課 | 課 長 | 課 長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | | 副参事兼課長補佐 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | | 課長補佐 | 3 | | | | 3 | | | | | |
| | | 調査担当 | (1) | | | | (1) | | | | | |
| | | 保安担当 | (1) | | | | (1) | | | | | |
| | | 査察担当 | (1) | | | | (1) | | | | | |
| | | 予防グループ | 1 | | | | | 1 | | | | |
| 再任用 | 1 | | | | | | 1 | | | | | |
| 小 計 | | | 62 | 1 | 2 | 8 | 16 | 13 | 12 | 1 | 9 | |
| 筑 西 消 防 署 | 参事兼署長 | 参事兼署長 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | | 副 署 長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | | 副署長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | 管 理 課 | 課長補佐 | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | 消 防 課 | 総務係 | 総務係 | 13 | | | | | 3 | 2 | 2 | 6 |
| | | | 管 理 係 | 14 | | | | | 2 | 2 | 6 | 4 |
| | | | 課 長 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | | 課長補佐 | 2 | | | | 2 | | | | |
| | 消 防 係 | 消防係 | 13 | | | | | 3 | 3 | 4 | 3 | |
| 保 安 係 | | 14 | | | | | 3 | 3 | 4 | 4 | | |
| 予防専従員 | 2 | | | | 1 | | | 1 | | | | |
| 再任用 | 2 | | | | | | | 2 | | | | |
| 小 計 | | | 66 | | 1 | 1 | 7 | 11 | 13 | 16 | 17 | |
| 関 城 分 署 | 分 署 長 | 分 署 長 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | | 総 務 係 | 3 | | | | | 1 | | 1 | 1 | |
| | | 管 理 係 | 4 | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 消 防 係 | 3 | | | | | 1 | 1 | | 1 | |
| | | 保 安 係 | 3 | | | | | 1 | | 1 | 1 | |
| 小 計 | | | 14 | | | | 1 | 4 | 2 | 3 | 4 | |

職員係別配置状況（2）

（平成29年4月1日現在）

| 階 級 | | 計 | 消 防 正 監 | 消 防 監 | 消 防 司 令 長 | 消 防 司 令 | 消 防 司 令 補 | 消 防 士 長 | 消 防 副 士 長 | 消 防 士 | |
|-----------------------|-----------|------------|------------|----------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|-----------|---|
| 署係別 | | | | | | | | | | | |
| 明 野 分 署 | 分 署 長 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | 總 務 係 | 3 | | | | | 1 | 1 | | 1 | |
| | 管 理 係 | 3 | | | | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 消 防 係 | 3 | | | | | 1 | 1 | | 1 | |
| | 保 安 係 | 4 | | | | | 1 | | 1 | 2 | |
| | 小 計 | 14 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 3 | 2 | 4 | |
| 協 和 分 署 | 分 署 長 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | 總 務 係 | 3 | | | | | 1 | | 1 | 1 | |
| | 管 理 係 | 4 | | | | | 1 | | | 3 | |
| | 消 防 係 | 3 | | | | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 保 安 係 | 3 | | | | | 1 | 1 | | 1 | |
| | 小 計 | 14 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 2 | 2 | 5 | |
| 結 城 消 防 署 | 署 長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 副署長兼南出張所長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 管 理 課 | 課 長 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 總 務 係 | 10 | | | | | 2 | 2 | 2 | 4 |
| | 消 防 課 | 管 理 係 | 13 | | | | | 3 | 1 | 3 | 6 |
| | | 課 長 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 課長補佐 | 2 | | | | 2 | | | | |
| | | 消 防 係 | 10 | | | | | 2 | 2 | 2 | 4 |
| | 署 | 保 安 係 | 12 | | | | | 2 | 4 | 3 | 3 |
| | | 予防専従員 | 1 | | | | | 1 | | | |
| 小 計 | | 53 | 0 | 0 | 2 | 5 | 10 | 9 | 10 | 17 | |
| 桜 川 消 防 署 | 署 長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 副署長兼大和分署長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 管 理 課 | 課 長 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 總 務 係 | 11 | | | | | 2 | 2 | 4 | 3 |
| | 消 防 課 | 管 理 係 | 12 | | | | | 3 | 1 | 3 | 5 |
| | | 課 長 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 消 防 係 | 11 | | | | | 2 | 3 | 3 | 3 |
| | 署 | 保 安 係 | 12 | | | | | 2 | 1 | 2 | 7 |
| | | 予防専従員 | 1 | | | | | 1 | | | |
| 小 計 | | 53 | | 0 | 2 | 4 | 10 | 7 | 12 | 18 | |
| 真 壁 分 署 | 分 署 長 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 管 理 課 | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 總 務 係 | 4 | | | | | 1 | 1 | | 2 |
| | | 管 理 係 | 5 | | | | | 1 | 2 | 1 | 1 |
| | 消 防 課 | 課長補佐 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 消 防 係 | 5 | | | | | 1 | 1 | | 3 |
| 保 安 係 | | 5 | | | | | 1 | | 2 | 2 | |
| | 小 計 | 22 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4 | 4 | 3 | 8 | |
| 總 合 計 | | 298 | 1 | 3 | 14 | 37 | 60 | 52 | 49 | 82 | |

階級別勤務年数

(平成29年4月1日現在)

| 階級 勤続年数 | 計 | 消 防 正 監 | 消防監 | 消 防 司令長 | 消 防 司 令 | 消 防 司令補 | 消 防 士 長 | 消 防 副士長 | 消防士 |
|------------|-----|------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|-----|
| 1年未満 | 18 | | | | | | | | 18 |
| 1年 | 27 | | | | | | | | 27 |
| 2年 | 21 | | | | | | | | 21 |
| 3年 | 28 | | | | | | | 15 | 13 |
| 4年 | 12 | | | | | | | 11 | 1 |
| 5年 | 9 | | | | | | | 8 | 1 |
| 6年 | 10 | | | | | | 3 | 7 | |
| 7年 | 9 | | | | | | 4 | 5 | |
| 8年 | 9 | | | | | | 6 | 3 | |
| 9年 | 1 | | | | | | | 1 | |
| 10年 | 7 | | | | | 2 | 5 | | |
| 11年 | 8 | | | | | 1 | 7 | | |
| 12年 | 8 | | | | | | 7 | 1 | |
| 13年 | 7 | | | | | | 6 | 1 | |
| 14年 | 8 | | | | 1 | | 6 | 1 | |
| 15年 | 9 | | | | 2 | | 6 | 1 | |
| 16年 | 7 | | | | 1 | | 5 | 1 | |
| 17年 | 6 | | | | 3 | | 3 | | |
| 18年 | 7 | | | | 6 | | | 1 | |
| 19年 | 0 | | | | | | | | |
| 20年 | 7 | | | | 5 | | 2 | | |
| 21年 | 2 | | | | 1 | | 1 | | |
| 22年 | 11 | | | 2 | 4 | | 5 | | |
| 23年 | 10 | | | | 6 | | 4 | | |
| 24年 | 6 | | | 1 | 1 | | 4 | | |
| 25年 | 4 | | | | 1 | | 3 | | |
| 26年 | 1 | | | | | | 1 | | |
| 27年 | 4 | | | 1 | 1 | | 2 | | |
| 28年 | 0 | | | | | | | | |
| 29年 | 1 | | | | 1 | | | | |
| 30年 | 1 | | | | | | | 1 | |
| 31年 | 4 | | | 1 | 1 | | | 2 | |
| 32年 | 2 | | | | 1 | | | 1 | |
| 33年 | 3 | | 1 | | 1 | | | 1 | |
| 34年 | 9 | | | 5 | 1 | | 2 | 1 | |
| 35年 | 2 | | | 1 | | | | 1 | |
| 36年 | 0 | | | | | | | | |
| 37年 | 3 | | | 2 | | | | 1 | |
| 38年 | 1 | | | 1 | | | | | |
| 39年 | 3 | 1 | 2 | | | | | | |
| 40年 | 1 | | | | | | | 1 | |
| 41年 | 1 | | | | | | | 1 | |
| 再任用職員 | 11 | | | | | | 11 | | |
| 計 | 298 | 1 | 3 | 14 | 37 | 60 | 52 | 50 | 81 |

階級別年齢

平成29年4月1日現在

| 階級 年齢 | 計 | 消 防 正 監 | 消 防 監 | 消 防 司令長 | 消 防 司 令 | 消 防 司令補 | 消 防 士 長 | 消 防 副士長 | 消防士 |
|----------|-----|------------|----------|------------|------------|------------|------------|------------|-----|
| 19歳未満 | 5 | | | | | | | | 5 |
| 19歳 | 6 | | | | | | | | 6 |
| 小計 | 11 | | | | | | | | 11 |
| 20歳 | 12 | | | | | | | | 12 |
| 21歳 | 12 | | | | | | | 2 | 10 |
| 22歳 | 15 | | | | | | | 3 | 12 |
| 23歳 | 16 | | | | | | | 3 | 13 |
| 24歳 | 15 | | | | | | | 4 | 11 |
| 25歳 | 9 | | | | | | 1 | 5 | 3 |
| 26歳 | 14 | | | | | | | 9 | 5 |
| 27歳 | 9 | | | | | | | 8 | 1 |
| 28歳 | 12 | | | | | | 2 | 8 | 2 |
| 29歳 | 9 | | | | | | 5 | 3 | 1 |
| 小計 | 123 | | | | | | 8 | 45 | 70 |
| 30歳 | 9 | | | | | | 7 | 2 | |
| 31歳 | 2 | | | | | | 1 | 1 | |
| 32歳 | 7 | | | | | 2 | 4 | 1 | |
| 33歳 | 8 | | | | | 3 | 4 | 1 | |
| 34歳 | 9 | | | | | 5 | 4 | | |
| 35歳 | 7 | | | | | 7 | | | |
| 36歳 | 7 | | | | | 6 | 1 | | |
| 37歳 | 9 | | | | 1 | 7 | 1 | | |
| 38歳 | 7 | | | | 5 | 2 | | | |
| 39歳 | 6 | | | | 3 | 3 | | | |
| 小計 | 71 | | | | 9 | 35 | 22 | 5 | |
| 40歳 | 9 | | | | 4 | 5 | | | |
| 41歳 | 9 | | | | 5 | 4 | | | |
| 42歳 | 5 | | | | 2 | 3 | | | |
| 43歳 | 9 | | | | 3 | 6 | | | |
| 44歳 | 8 | | | 2 | 4 | 1 | 1 | | |
| 45歳 | 7 | | | 1 | 4 | 2 | | | |
| 46歳 | | | | | | | | | |
| 47歳 | 1 | | | | | 1 | | | |
| 48歳 | 1 | | | | 1 | | | | |
| 49歳 | 3 | | | 1 | | 1 | 1 | | |
| 小計 | 52 | | | 4 | 23 | 23 | 2 | | |
| 50歳 | 1 | | | | 1 | | | | |
| 51歳 | 3 | | | 1 | 1 | | 1 | | |
| 52歳 | 1 | | | 1 | | | | | |
| 53歳 | 3 | | | | 1 | 1 | 1 | | |
| 54歳 | 4 | | | 3 | 1 | | | | |
| 55歳 | 3 | | | | | 1 | 2 | | |
| 56歳 | 1 | | | 1 | | | | | |
| 57歳 | 5 | | 1 | 2 | | | 2 | | |
| 58歳 | 6 | | 2 | 2 | 1 | | 1 | | |
| 59歳 | 3 | 1 | | | | | 2 | | |
| 小計 | 30 | 1 | 3 | 10 | 5 | 2 | 9 | | |
| 再任用職員 | 11 | | | | | | 11 | | |
| 合 計 | 298 | 1 | 3 | 14 | 37 | 60 | 52 | 50 | 81 |

消防吏員住所

(平成29年4月1日現在)

| 階級 圏別 | | 計 | 消防正監 | 消防監 | 消防司令長 | 消防司令 | 消防司令補 | 消防士長 | 消防副士長 | 消防士 |
|----------|-----|-----|------|-----|-------|------|-------|------|-------|-----|
| | | | | | | | | | | |
| 圏内 | 筑西市 | 150 | 1 | 2 | 8 | 13 | 31 | 24 | 27 | 44 |
| | 結城市 | 39 | | | 3 | 10 | 9 | 7 | 2 | 8 |
| | 桜川市 | 88 | | 1 | 2 | 13 | 15 | 16 | 17 | 24 |
| 圏外 | 県内 | 12 | | | | | 3 | 2 | 3 | 4 |
| | 県外 | 9 | | | 1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 1 |
| 合計 | | 298 | 1 | 3 | 14 | 37 | 60 | 52 | 50 | 81 |

礼状等発送状況

(平成28年度)

| 種別 | | 月別 | | | | | | | | | | | | 合計 |
|----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 火災 | 発生件数 | 4 | 5 | 10 | 7 | 5 | 3 | 7 | 6 | 6 | 10 | 8 | 16 | 87 |
| | 発送件数 | | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| 救急 | 発生件数 | 600 | 640 | 624 | 680 | 704 | 654 | 708 | 691 | 782 | 782 | 681 | 669 | 8215 |
| | 発送件数 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | 2 |
| 救助 | 発生件数 | 7 | 15 | 15 | 12 | 8 | 8 | 9 | 14 | 5 | 6 | 9 | 4 | 112 |
| | 発送件数 | | | | | | | | | | | | | 0 |

各種表彰状況

(平成28年度)

| 区分 | 消防長一般者表彰 | | | | 職員表彰 | | | | | | | | 合計 | |
|-----------|----------|------|------|------|-------|-------|--------|--------|---------|--------|----------------|---------|----|----|
| | 優良分団 | 火災協力 | 救急救命 | 救助協力 | 消防庁長官 | 茨城県知事 | 日本消防協会 | 全国消防協会 | 茨城県消防協会 | 全国消防長会 | 全国消防長会 関東支部 | 茨城県消防長会 | | |
| 人数 | | 2 | | | 3 | 19 | 3 | 1 | 2 | 1 | | 1 | 62 | 94 |
| 団体数 部隊 | 6 | | | | | | | | | | | | | 6 |

消防職員教育状況

平成28年度

| 回数・人員・階級 | | 実施回数 | 受講人員 | 消防司令以上 | 消防司令補 | 消防士長 | 消防副士長 | 消防士 | |
|------------|--------------------------------|-----------|------|--------|-------|------|-------|-----|----|
| 種 別 | | | | | | | | | |
| 合計 | | 33 | 132 | 9 | 23 | 17 | 19 | 64 | |
| 大学消防 学校 | 危機管理・国民保護コース | 1 | 1 | 1 | | | | | |
| | 高度救助・特別高度救助コース | 1 | 1 | 1 | | | | | |
| 研救修命 所士 | 東 京 | 1 | 1 | | | | 1 | | |
| | 九 州 | 指導救命士養成 | 1 | 1 | 1 | | | | |
| | | 救命士拡大2処置 | 2 | 2 | | 2 | | | |
| 消防学校 | 初任教育 | 2 | 22 | | | | | 22 | |
| | 専科教育 | 救 急 科 | 2 | 11 | | | | | 11 |
| | | 救 助 科 | 1 | 3 | | | 3 | | |
| | | 火 災 調 査 科 | 1 | 3 | | 3 | | | |
| | | 危 険 物 科 | 1 | 3 | | 2 | 1 | | |
| | | 警 防 科 | 1 | 3 | | 3 | | | |
| | | 特 殊 災 害 科 | 1 | 3 | | 3 | | | |
| | 特別教育 | 水難救助課程 | 1 | 2 | | | 1 | 1 | |
| | | 操法指導者研修会 | 1 | 3 | | 2 | 1 | | |
| 各種研修 | AHA-BLSプロバイダーコース | 6 | 28 | | 1 | 2 | 4 | 21 | |
| | AHA-ACLSプロバイダーコース | 0 | 0 | | | | | | |
| | 茨城県救急医学会 | 1 | 30 | 4 | 3 | 5 | 8 | 10 | |
| | 気管挿管再教育講習 | 3 | 5 | | 1 | 2 | 2 | | |
| | ロープレスキュー (ロープアクセスI) | 1 | 1 | | 1 | | | | |
| | スィフトウォーターレスキュー (テクニシャンレベル1) | 0 | 0 | | | | | | |
| | 潜 水 士 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 小型船舶免許取得講習会 | 1 | 2 | | | | | 2 | |
| | 玉 掛 け 技 能 講 習 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | | |
| | 小型式移動クレーン運転技術講習 | 1 | 2 | | | 1 | 1 | | |
| | 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 | 1 | 2 | 1 | 1 | | | | |
| | 消防職員安全衛生管理者講習会 | 1 | 1 | 1 | | | | | |

警 防 関 係

昨年は4月に熊本地震が発生し、全国各地で山林火災が発生、台風による洪水により甚大な被害が発生しました。県内では夏に水難事故が相次ぎ、県北での大きな地震もありました。

消防本部では平成29年3月に小型無人航空機（ドローン）を配備し、4月から本格的に運用が開始され、広範囲にわたる被災状況把握、水難事故等での人命検索や赤外線カメラによる夜間の検索がいち早く効率的にできるようになりました。ドローンの取扱い訓練を重ねて、活用範囲を広げていきたいと考えています。

また、組織力向上のために、平成28年度から、職員のチーム制教育を取り入れ、教育責任の所在を明確にしたチームを構成しました。

今後、大規模化複雑化する自然災害や事故等に対応するため、指導、検証体制の確立を目指し、圏域住民の期待と信頼に応えられるように努めてまいります。

教養訓練の実施状況

(平成28年度)

| 種別 \ 署別 | 計 | 筑西消防署 | 川島出張所 | 筑西消防署 関城分署 | 筑西消防署 明野分署 | 筑西消防署 協和分署 | 結城消防署 | 結城消防署 南出張所 | 桜川消防署 | 桜川消防署 真壁分署 | 桜川消防署 大和分署 |
|---------|-------|-------|-------|---------------|---------------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|---------------|
| 救急講習会 | 204 | 58 | 61 | 7 | 3 | 1 | 35 | 0 | 22 | 11 | 6 |
| 職場教養 | 3,309 | 337 | 316 | 292 | 302 | 300 | 352 | 342 | 365 | 338 | 365 |
| 操法訓練 | 325 | 87 | 87 | 8 | 2 | 2 | 18 | 18 | 67 | 36 | 0 |
| 模擬火災訓練 | 622 | 32 | 34 | 27 | 22 | 34 | 362 | 0 | 40 | 50 | 21 |
| 体力訓練 | 2,092 | 78 | 97 | 186 | 257 | 166 | 305 | 320 | 153 | 213 | 317 |
| 救助訓練 | 1,037 | 278 | 284 | 6 | 0 | 1 | 283 | 0 | 127 | 31 | 27 |
| 署外活動指導 | 567 | 202 | 2 | 35 | 96 | 3 | 79 | 2 | 52 | 86 | 10 |
| 合計 | 8,156 | 1,072 | 881 | 561 | 682 | 507 | 1,434 | 682 | 826 | 765 | 746 |

平成28年度は本部主催の所属研修及び消防活動の知識・伝承に伴う生涯学習を4回実施しました。

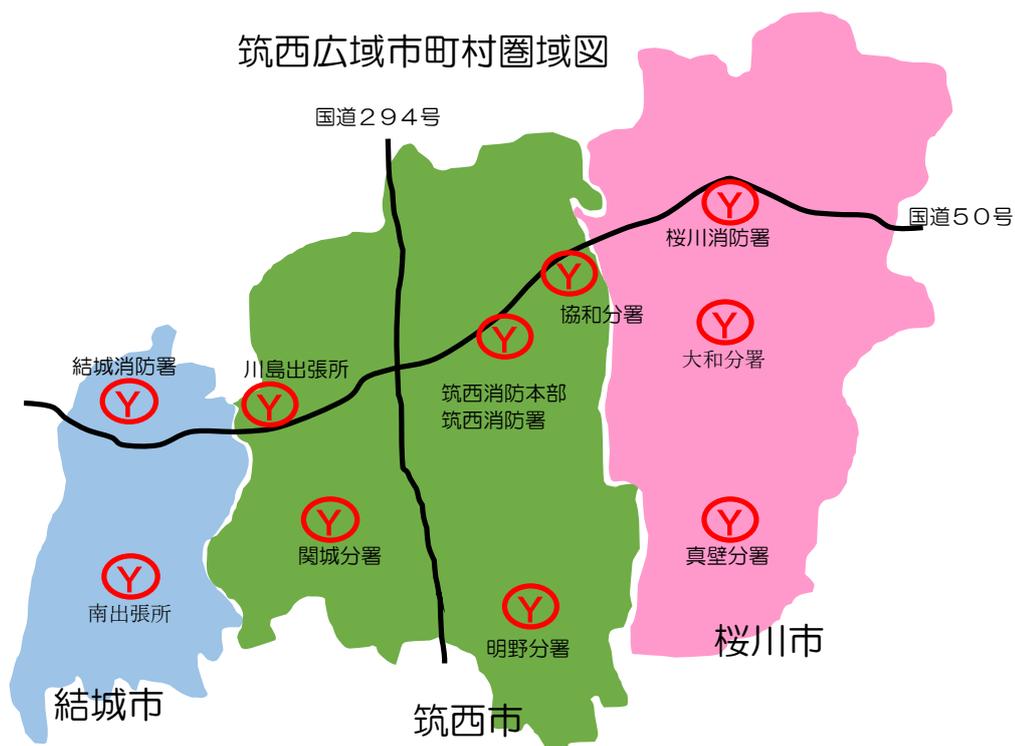


消防ポンプ自動車等の現勢

(平成29年4月1日現在)

| 所属 | 車別 | 機械区分 | | 排気量 (cc) | 車名 | 配置年月 | 備考 |
|--------------|-----------------|-----------|--------------|-------------|--------|--------|------------------------------|
| | | 種別 | 型式 | | | | |
| 消防本部 | 指揮車 | 普通乗用車 | CBF-TRH226K | 2,693 | トヨタ | H22.03 | 車載映像伝送システム付 |
| | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | KC-FD1JEBA改 | 7,960 | 日野 | H10.10 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H19.03 | H29.03 旧南救急車配置換え |
| | 連絡車(プリウス) | 普通乗用車 | DAA-ZVW3.0 | 1,790 | トヨタ | H22.02 | |
| | 連絡車(ソリオ) | 小型乗用車 | DBA-MA26S | 1,240 | スズキ | H28.10 | |
| | 連絡車(パッソ) | 普通乗用車 | DBA-KGC10 | 990 | トヨタ | H20.07 | 肥田猛氏寄贈 |
| | 連絡車(セレナ) | 普通乗用車 | UA-TNC24 | 1,990 | 日産 | H14.06 | H25事務局から移管 |
| | 火災原因調査車 | 普通乗用車 | DBF-VM20 | 1,590 | 日産 | H29.02 | |
| | 連絡車(ラシーン) | 普通ハイバツ | E-RFNB14 | 1,490 | 日産 | H09.09 | |
| | 広報車(デリカ) | 普通乗用車 | DBA-CV5W | 2,350 | 三菱 | H26.10 | |
| マイクロバス | キャブ | U-HDB851 | 4,160 | トヨタ | H05.10 | | |
| 筑西消防署 | 普通ポンプ車 | CD1-A2級 | SKG-XZU685N | 4,000 | 日野 | H24.03 | CAFS搭載・積載水600ℓ |
| | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | KK-FD1JEDA改 | 7,960 | 日野 | H14.12 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救助工作車 | Ⅲ型 | BDG-GX7JGWA改 | 6,400 | 日野 | H23.01 | 高度救助資機材一式 |
| | 梯子車 | 38m級-A2級 | KC-PR4FPDF | 20,780 | 日野 | H08.11 | |
| | 水槽車 | Ⅱ型小型ポンプ付 | KL-FS4FRHA | 20,780 | 日野 | H14.12 | 積載水 9,900ℓ |
| | 搬送車 | 普通トラック | KK-XZU421 | 4,890 | トヨタ | H13.10 | 2.9ℓ/ℓ付 |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H21.12 | |
| | 連絡車(ウィングロード) | ステーションワゴン | UA-WFY11 | 1,490 | 日産 | H16.11 | |
| | 広報車 | 普通ハイバツ | DBF-VY12 | 1,490 | 日産 | H29.02 | |
| 連絡車(ウィングロード) | ステーションワゴン | DBA-Y12 | 1,490 | 日産 | H19.03 | | |
| 川島出張所 | 普通ポンプ車 | CD1-A2級 | KC-NKR71GN | 4,570 | いすゞ | H10.03 | |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H27.12 | |
| 関城分署 | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | ADG-FD7JEWA改 | 6,400 | 日野 | H18.03 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H25.12 | |
| | 広報車 | 普通ハイバツ | GF-WFY11 | 1,490 | 日産 | H13.06 | |
| 明野分署 | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | ADG-FD7JEWA改 | 6,400 | 日野 | H18.03 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H27.12 | |
| | 指令車 | 普通ハイバツ | UA-WFY11 | 1,490 | 日産 | H17.11 | |
| 協和分署 | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | ADG-FD7JEWA改 | 6,400 | 日野 | H19.03 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H25.02 | |
| | 広報車 | 普通ハイバツ | UA-WFY11 | 1,490 | 日産 | H17.11 | |
| 結城消防署 | 普通ポンプ車 | CD1-A2級 | TKG-XZU685M | 4,000 | 日野 | H27.03 | CAFS搭載・積載水 600ℓ |
| | 救助資機材搭載型水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | SDG-GX7JGAA改 | 6,400 | 日野 | H25.02 | CAFS搭載・積載水 1,500ℓ 救助資機材積載 |
| | 化学車 | Ⅱ型-A2級 | KK-GD1JGDA改 | 7,960 | 日野 | H11.12 | 積載水 1,500ℓ 消火薬剤 500ℓ |
| | 梯子車 | 30m級-A2級 | U-PR2FNAF | 17,230 | 日野 | H05.12 | |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H23.12 | |
| | 広報車 | 普通ハイバツ | DBA-NZE141G | 1,490 | トヨタ | H23.03 | |
| 南出張所 | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | PB-FD7JEFA改 | 6,400 | 日野 | H17.03 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H29.03 | |
| 桜川消防署 | 普通ポンプ車 | CD1-A2級 | BDG-XZU378M | 4,000 | 日野 | H19.03 | 積載水 600ℓ |
| | 救助資機材搭載型水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | SDG-GX7JGAA改 | 6,400 | 日野 | H25.12 | CAFS搭載・積載水 1,500ℓ 救助資機材積載 |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H21.12 | |
| | 広報車 | 普通ハイバツ | UA-WFY11 | 1,490 | 日産 | H15.10 | |
| | 山林パトロール車 | 普通乗用車 | E-TD01W改 | 1,590 | スズキ | H07.03 | 山林火災用 |
| 真壁分署 | 普通ポンプ車 | CD1-A2級 | KK-XZU371M | 4,890 | 日野 | H11.11 | |
| | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | PB-FD7JEFA改 | 6,400 | 日野 | H17.03 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H27.03 | |
| | 広報車 | 普通ハイバツ | UA-WFY11 | 1,490 | 日産 | H15.10 | |
| 大和分署 | 水槽付ポンプ車 | 1-A型A2級 | KK-FD1JEEA改 | 7,960 | 日野 | H15.11 | 積載水 1,500ℓ |
| | 救急車 | 高規格 | CBF-TRH226S | 2,690 | トヨタ | H29.03 | |

筑西広域市町村圏域図



消防車両等配置状況

(平成29年4月1日現在)

| 車両別 署所別 | 普通 ポンプ車 | 水 槽 付 ポンプ車 | 梯子 車 | 化学 車 | 救 工 作 車 | 救 急 車 | 水 槽 車 | 搬 送 車 | 指 揮 車 | 広 報 車 | そ の 他 | 計 |
|------------|------------|---------------------|---------|---------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----|
| 消防本部 | | 1 | | | | 1 | | | 1 | ※1 | 7 | 11 |
| 筑西消防署 | 1 | 1 | ※1 | | ※1 | 1 | 1 | ※1 | | 1 | 2 | 10 |
| 関城分署 | | 1 | | | | ※1 | | | | 1 | | 3 |
| 明野分署 | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | | 3 |
| 協和分署 | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | | 3 |
| 川島出張所 | 1 | | | | | ※1 | | | | | | 2 |
| 結城消防署 | ※1 | ※1 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 7 |
| 結城南出張所 | | 1 | | | | ※1 | | | | | | 2 |
| 桜川消防署 | ※1 | ※1 | | | | 1 | | | | 1 | 1 | 5 |
| 真壁分署 | 1 | 1 | | | | ※1 | | | | 1 | | 4 |
| 大和分署 | | 1 | | | | 1 | | | | | | 2 |
| 合計 | 5 | 10 | 2 | 1 | 1 | 11 | 1 | 2 | 1 | 8 | 10 | 52 |

※は緊急消防援助隊登録車両

救急・救助業務について

私達の生活の中で発生する様々な事故に対応するのが救急・救助業務です。小さい怪我から生命にかかわる大事故まで、その内容は多種多様にわたります。

平成28年度中の広域圏内の救急活動状況を見ると、救急隊の出場件数は8,215件で搬送人員については、7,604人に上ります。これは広域圏内でみると、1日あたり22.4件、圏内住民の4人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

救急隊の出場件数を事故種別で見ると、急病が一番多く5,256件で全体の63%を占めています。次いで、一般負傷が998件で全体の12%、交通事故が859件で10%となっています。

広域圏内救急件数

(平成28年度)

| 事故種別 区分 | 計 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | | | | 不搬送 |
|------------|-------|----|------|----|-----|------|------|------|----|------|-------|------|------|------|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | | 転院搬送 | 医師搬送 | 資材搬送 | その他 | |
| 出場件数 | 8,215 | 25 | | 7 | 859 | 82 | 38 | 998 | 40 | 65 | 5,256 | 752 | 3 | | 90 | 696 |
| 搬送件数 | 7,519 | 14 | | 2 | 785 | 82 | 38 | 932 | 27 | 41 | 4,847 | 748 | | | 3 | |
| 搬送人員 | 7,604 | 26 | | 2 | 853 | 82 | 39 | 935 | 27 | 41 | 4,849 | 748 | | | 2 | |

広域圏内覚知別出場件数

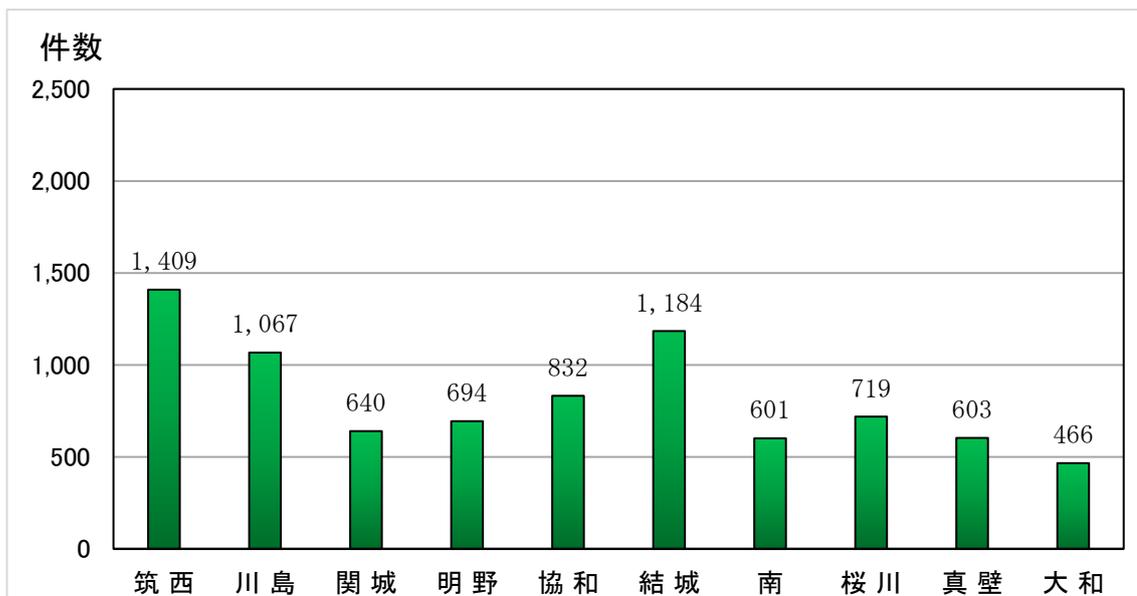
(平成28年度)

| 事故種別 区分 | 計 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | | | | 不搬送 |
|------------|-------|----|------|----|-----|------|------|------|----|------|-------|------|------|------|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | | 転院搬送 | 医師搬送 | 資材搬送 | その他 | |
| 携帯119 | 2,573 | 5 | | 2 | 472 | 31 | 25 | 361 | 15 | 18 | 1,627 | 4 | 1 | | 12 | 248 |
| 固定119 | 4,845 | 14 | | 1 | 223 | 47 | 12 | 554 | 16 | 34 | 3,200 | 701 | | | 43 | 315 |
| 加入電話 | 416 | | | 2 | 99 | | 1 | 49 | 4 | 10 | 197 | 47 | 1 | | 6 | 54 |
| 駆け付け | 176 | | | | 10 | 3 | | 20 | 1 | | 140 | | | | 2 | 10 |
| その他 | 205 | 6 | | 2 | 55 | 1 | | 14 | 4 | 3 | 92 | | 1 | | 27 | 69 |
| 合計 | 8,215 | 25 | | 7 | 859 | 82 | 38 | 998 | 40 | 65 | 5,256 | 752 | 3 | | 90 | 696 |

各署別・月別救急出場件数

(平成28年度)

| 月別 署別 | 計 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|----------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 筑西 | 1,409 | 100 | 107 | 117 | 129 | 115 | 99 | 124 | 108 | 133 | 130 | 124 | 123 |
| 川島 | 1,067 | 78 | 88 | 83 | 83 | 94 | 94 | 82 | 100 | 106 | 94 | 82 | 83 |
| 関城 | 640 | 55 | 47 | 42 | 45 | 48 | 51 | 61 | 55 | 70 | 67 | 58 | 41 |
| 明野 | 694 | 51 | 55 | 48 | 58 | 63 | 67 | 52 | 59 | 62 | 64 | 52 | 63 |
| 協和 | 832 | 56 | 66 | 68 | 82 | 71 | 60 | 66 | 64 | 79 | 79 | 69 | 72 |
| 結城 | 1,184 | 93 | 98 | 80 | 101 | 102 | 85 | 99 | 105 | 112 | 123 | 90 | 96 |
| 南 | 601 | 50 | 43 | 41 | 45 | 57 | 52 | 48 | 48 | 65 | 62 | 44 | 46 |
| 桜川 | 719 | 50 | 54 | 47 | 58 | 61 | 57 | 77 | 59 | 66 | 65 | 69 | 56 |
| 真壁 | 603 | 41 | 44 | 57 | 41 | 56 | 49 | 62 | 55 | 43 | 48 | 56 | 51 |
| 大和 | 466 | 26 | 38 | 41 | 38 | 37 | 40 | 37 | 38 | 46 | 50 | 37 | 38 |
| 合計 | 8,215 | 600 | 640 | 624 | 680 | 704 | 654 | 708 | 691 | 782 | 782 | 681 | 669 |



年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成28年度)

| 年齢区分 傷病程度 | 計 | 新生児 | 乳幼児 | 少年 | 成人 | 老人 |
|--------------|-------|---------|----------|---------|----------|-------|
| | | 生後28日以内 | 29日～7歳未満 | 7～18歳未満 | 18～65歳未満 | 65歳以上 |
| 死亡 | 181 | 0 | 1 | 1 | 24 | 155 |
| 重症 | 836 | 2 | 6 | 6 | 187 | 635 |
| 中等症 | 3,163 | 22 | 66 | 66 | 864 | 2,145 |
| 軽症 | 3,408 | 3 | 265 | 214 | 1,494 | 1,432 |
| その他 | 16 | 0 | 0 | 0 | 9 | 7 |
| 合計 | 7,604 | 27 | 338 | 287 | 2,578 | 4,374 |

事故種別・傷病程度別搬送人員

(平成28年度)

| 年齢区分 傷病程度 | 計 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 |
|--------------|-------|----|------|----|-----|------|------|------|----|------|-------|-----|
| | | 死亡 | 181 | 0 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 5 | 0 | 7 |
| 重症 | 836 | 0 | 0 | 1 | 35 | 3 | 1 | 106 | 0 | 8 | 517 | 165 |
| 中等症 | 3,163 | 3 | 0 | 0 | 154 | 35 | 9 | 302 | 7 | 16 | 2,118 | 519 |
| 軽症 | 3,408 | 23 | 0 | 0 | 655 | 44 | 29 | 521 | 19 | 10 | 2,042 | 65 |
| その他 | 16 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 11 | 1 |
| 合計 | 7,604 | 26 | 0 | 2 | 853 | 82 | 39 | 935 | 27 | 41 | 4,849 | 750 |

過去5年間の救急出場状況

(平成28年度)

| 事故種別 | | 合計 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | 一日平均 |
|------|------|-------|----|------|----|-----|------|------|------|----|------|-------|-----|------|
| 年度別 | | | | | | | | | | | | | | |
| H24 | 出場件数 | 7,401 | 11 | | 7 | 926 | 91 | 30 | 832 | 47 | 94 | 4,561 | 802 | 20.2 |
| | 搬送人員 | 6,861 | 6 | | 3 | 950 | 89 | 30 | 786 | 42 | 59 | 4,130 | 766 | 18.7 |
| H25 | 出場件数 | 7,723 | 11 | 1 | 3 | 918 | 92 | 33 | 957 | 35 | 74 | 4,688 | 911 | 21.2 |
| | 搬送人員 | 7,203 | 7 | 1 | | 913 | 91 | 33 | 906 | 28 | 62 | 4,308 | 854 | 19.7 |
| H26 | 出場件数 | 7,901 | 12 | | 5 | 924 | 102 | 35 | 944 | 47 | 78 | 4,889 | 865 | 21.6 |
| | 搬送人員 | 7,370 | 9 | | 1 | 947 | 102 | 35 | 886 | 38 | 59 | 4,475 | 818 | 20.2 |
| H27 | 出場件数 | 8,200 | 20 | 1 | 3 | 910 | 82 | 22 | 984 | 48 | 86 | 5,122 | 922 | 22.5 |
| | 搬送人員 | 7,638 | 13 | | | 910 | 83 | 22 | 917 | 35 | 64 | 4,727 | 867 | 20.9 |
| H28 | 出場件数 | 8,215 | 25 | | 7 | 859 | 82 | 38 | 998 | 40 | 65 | 5,256 | 845 | 22.4 |
| | 搬送人員 | 7,604 | 26 | | 2 | 853 | 82 | 39 | 935 | 27 | 41 | 4,849 | 750 | 20.8 |

救助出場状況

(平成28年度)

| 事故種別 | 火災 (要救助者有り) | 交通事故 | 水難事故 | 機械事故 | 建物事故 | その他の事故 | 月合計 |
|-----------|----------------|------|------|------|------|--------|-----|
| 平成28年 4月 | 3 | 3 | | | | 1 | 7 |
| 平成28年 5月 | 5 (1) | 4 | 2 | | 1 | 3 | 15 |
| 平成28年 6月 | 3 | 7 | 1 | | 1 | 3 | 15 |
| 平成28年 7月 | 5 | 5 | 1 | | | 1 | 12 |
| 平成28年 8月 | 6 | 1 | 1 | | | | 8 |
| 平成28年 9月 | 1 | 7 | | | | | 8 |
| 平成28年 10月 | | 6 | | | 2 | 1 | 9 |
| 平成28年 11月 | 1 | 11 | | | | 2 | 14 |
| 平成28年 12月 | | 4 | | | | 1 | 5 |
| 平成29年 1月 | | 5 | 1 | | | | 6 |
| 平成29年 2月 | | 5 | | | 1 | 3 | 9 |
| 平成29年 3月 | | 2 | 1 | | | 1 | 4 |
| 出場別合計 | 24 (1) | 60 | 7 | 0 | 5 | 16 | 112 |

消防隊救急支援出場状況

(平成28年度)

| 事故種別 区分 | CPA | 搬送困難 | その他の支援 | | 合計 |
|------------|-----|------|--------|-------------|------|
| | | | 加害 | 交通事故 その他 | |
| PA連携 | 602 | 305 | 25 | 322 | 1254 |

ドクターヘリ出場状況

(平成28年度)

| 事故種別 区分 | 急病 | 交通 | 一般負傷 | 転院搬送 | 自損行為 | 労働災害 | 運動競技 | 加害 | その他 | 合計 |
|------------|----|----|------|------|------|------|------|----|-----|----|
| 要請件数 | 18 | 21 | 11 | 1 | 1 | 8 | 1 | 0 | 1 | 62 |
| 搬送件数 | 11 | 9 | 5 | 1 | 1 | 4 | 0 | 0 | 0 | 31 |

ドクターカー出場状況

(平成28年度)

| 事故種別 区分 | 急病 | 交通 | 一般負傷 | 転院搬送 | 自損行為 | 労働災害 | 運動競技 | 加害 | その他 | 合計 |
|------------|----|----|------|------|------|------|------|----|-----|----|
| 要請件数 | 16 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 搬送件数 | 14 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |

高速道路救急出場状況

(平成28年度)

| 事故種別 区分 | 急病 | 交通 | 車両火災 | その他 | 合計 |
|------------|----|----|------|-----|----|
| 出場件数 | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 搬送件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

北関東自動車道路（東行き：桜川・筑西IC～笠間西IC / 西行き：桜川・筑西IC～真岡IC）

管理統制関係

平成29年4月1日、消防本部に関する規則の改正に伴い組織が改編され、従来の警防課指揮隊と通信指令課が統合し管理統制課が発足しました。

管理統制課では、災害活動において指揮統制を行う指揮グループと災害情報等の収集・管理を行う情報グループが相互に連携し、防火対象物情報、危険物施設情報、水利情報、救急医療情報、その他の現場活動に必要な支援情報を的確に伝え、より高度で効率、効果的な圏民サービスの提供と災害による被害の軽減、救命率の向上をめざします。

消防水利の現況（管轄署別）

平成29年4月1日現在

| 種別 市別 | 計 | 消火栓 | | 防火水槽 | | | | | | プール | その他の水利 | 基準数 | 充足率 |
|----------|-------|-------|----|-------------------|----|------------------|-----|------------------|----|-----|--------|-------|------|
| | | | | 100m ³ | | 40m ³ | | 20m ³ | | | | | |
| | | 公設 | 私設 | 公設 | 私設 | 公設 | 私設 | 公設 | 私設 | | | | |
| 筑西市 | 3,252 | 2,224 | 0 | 6 | 4 | 770 | 59 | 162 | 6 | 21 | 0 | 2,823 | 115% |
| 結城市 | 1,348 | 1,009 | 0 | 5 | 0 | 232 | 0 | 88 | 0 | 14 | 0 | 1,174 | 115% |
| 桜川市 | 1,413 | 841 | 0 | 8 | 0 | 307 | 53 | 127 | 0 | 16 | 61 | 1,451 | 97% |
| 合計 | 6,013 | 4,074 | 0 | 19 | 4 | 1,309 | 112 | 377 | 6 | 51 | 61 | 5,448 | 110% |



指揮隊出場状況

（平成28年度）

| 種別 市別 | 火災 | | | | | 救助 | 救急 支援 | その 他 | ドクター ヘリ支援 | 総出場件数 |
|----------|----|----|----|---------|-----|----|----------|---------|--------------|-------|
| | 建物 | 車両 | 林野 | その 他 | 小計 | | | | | |
| 筑西市 | 31 | 11 | 2 | 29 | 73 | 47 | 5 | 7 | 24 | 156 |
| 結城市 | 10 | 8 | | 10 | 28 | 9 | 5 | 1 | 5 | 48 |
| 桜川市 | 14 | 3 | 2 | 20 | 39 | 20 | 3 | 2 | 10 | 74 |
| 管外 | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 2 |
| 合計 | 55 | 23 | 4 | 59 | 141 | 77 | 13 | 10 | 39 | 280 |

119番通報着信統計

(平成28年度)

| 平成28年 | 火災 | 救急 | 救助 | その他 災害 | 同報 | 間違い | いた ずら | 通報 訓練 | その他 | 問合せ等 | 他本部 転送 | 合計 | |
|-------|-----|-------|-------|-----------|-----|-----|----------|----------|-----|-------|-----------|--------|-------|
| 固定電話 | 4月 | 1 | 171 | 2 | 1 | 6 | 14 | 6 | 18 | 53 | 7 | 279 | |
| | 5月 | 3 | 206 | 2 | 6 | 10 | 8 | | 31 | 15 | 23 | 304 | |
| | 6月 | | 174 | 5 | 6 | 6 | 6 | 3 | 38 | 12 | 17 | 267 | |
| | 7月 | 1 | 189 | 3 | 2 | 6 | 9 | 4 | 18 | 7 | 16 | 255 | |
| | 8月 | 5 | 186 | 1 | 11 | 11 | 7 | 1 | 21 | 24 | 25 | 1 | 293 |
| | 9月 | 2 | 192 | 2 | 2 | 13 | 7 | 2 | 29 | 10 | 14 | | 273 |
| | 10月 | 3 | 214 | 4 | 7 | 4 | 15 | | 38 | 12 | 12 | | 309 |
| | 11月 | 4 | 211 | 3 | 5 | 12 | 6 | 1 | 28 | 21 | 13 | | 304 |
| | 12月 | 1 | 259 | 3 | 4 | 9 | 10 | | 29 | 17 | 17 | | 349 |
| | 1月 | 4 | 241 | 3 | 5 | 13 | 10 | 4 | 17 | 6 | 21 | | 324 |
| | 2月 | | 218 | 4 | 8 | 10 | 11 | 2 | 19 | 7 | 16 | | 295 |
| | 3月 | 5 | 212 | 2 | 7 | 13 | 7 | 3 | 26 | 9 | 11 | | 295 |
| | 計 | 29 | 2,473 | 34 | 64 | 113 | 110 | 26 | 312 | 193 | 192 | 1 | 3,547 |
| 携帯電話 | 4月 | 4 | 188 | 1 | 2 | 22 | 20 | 2 | 7 | 26 | 55 | 8 | 335 |
| | 5月 | 7 | 197 | 5 | 6 | 24 | 24 | 2 | 0 | 30 | 54 | 6 | 355 |
| | 6月 | 7 | 179 | 3 | 3 | 20 | 19 | 3 | 0 | 30 | 39 | 7 | 310 |
| | 7月 | 6 | 221 | 2 | 3 | 26 | 28 | 1 | 0 | 26 | 54 | 9 | 376 |
| | 8月 | 4 | 228 | 1 | 5 | 24 | 22 | 7 | 0 | 40 | 67 | 6 | 404 |
| | 9月 | 2 | 192 | 4 | 3 | 32 | 26 | 4 | 0 | 17 | 49 | 4 | 333 |
| | 10月 | 5 | 192 | 3 | 4 | 20 | 20 | 4 | 1 | 32 | 52 | 6 | 339 |
| | 11月 | 4 | 187 | 7 | 3 | 23 | 25 | 1 | 1 | 21 | 46 | 7 | 325 |
| | 12月 | 2 | 221 | 2 | 7 | 27 | 16 | 4 | 0 | 12 | 58 | 4 | 353 |
| | 1月 | 12 | 217 | 3 | 2 | 23 | 16 | 7 | 0 | 29 | 66 | 7 | 382 |
| | 2月 | 9 | 188 | 2 | 2 | 31 | 16 | 3 | 0 | 22 | 51 | 3 | 327 |
| | 3月 | 14 | 172 | 2 | 3 | 38 | 18 | 2 | 0 | 21 | 39 | 7 | 316 |
| | 計 | 76 | 2,382 | 35 | 43 | 310 | 250 | 40 | 9 | 306 | 630 | 74 | 4,155 |
| IP電話 | 4月 | 1 | 167 | 1 | | 7 | 4 | | 2 | 5 | 30 | | 217 |
| | 5月 | 2 | 156 | | 3 | 14 | 4 | | 0 | 12 | 31 | | 222 |
| | 6月 | 2 | 183 | | 2 | 5 | 7 | | 1 | 8 | 29 | | 237 |
| | 7月 | 1 | 170 | 1 | 3 | 3 | 4 | | 0 | 8 | 18 | | 208 |
| | 8月 | 3 | 191 | | 4 | 6 | 4 | | 3 | 10 | 28 | | 249 |
| | 9月 | 2 | 181 | | 1 | 4 | 6 | | 1 | 10 | 26 | | 231 |
| | 10月 | 1 | 201 | 2 | 2 | 9 | 4 | | 1 | 9 | 20 | | 249 |
| | 11月 | | 188 | 1 | 1 | 18 | 4 | 1 | 0 | 12 | 29 | | 254 |
| | 12月 | 2 | 206 | 1 | 3 | 8 | 9 | | 0 | 6 | 29 | | 264 |
| | 1月 | 3 | 226 | | 4 | 15 | 2 | 3 | 0 | 4 | 25 | | 282 |
| | 2月 | 5 | 189 | 1 | 1 | 11 | 2 | | 2 | 8 | 19 | | 238 |
| | 3月 | 6 | 194 | 1 | 1 | 16 | 5 | | 2 | 11 | 20 | | 256 |
| | 計 | 28 | 2,252 | 8 | 25 | 116 | 55 | 4 | 12 | 103 | 304 | 0 | 2,907 |
| 合計 | 133 | 7,107 | 77 | 132 | 539 | 415 | 70 | 333 | 602 | 1,126 | 75 | 10,609 | |

(いばらき消防指令センター提供)

事前管制件数

| 平成28年度 | 筑西市 | 結城市 | 桜川市 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|
| 事前管制件数 | 177 | 89 | 74 | 340 |

※事前管制とは、通報内容で傷病者が心肺停止（疑い含む）の事案に対し、管理統制課員が発生現場から直近の協力医療機関へ覚知時より問い合わせを実施するもの。

いばらき消防指令センター通信指令関係機器

| 施設名称 | 筑西広域消防本部管理統制課 | | | |
|------------------------|----------------|-------------------|-----------------------|---|
| | 装置品名 | | 数 | |
| 消防ネットワーク (19インチラック) | 署所用ルータ | I X3110 | 1 | |
| | 署所用レイヤ2スイッチ | QX-S4028P | 1 | |
| | VoIP装置(119ヘルプ) | IP-Bird3200/FS | 1 | |
| | VoIP装置(市民案内) | IP-Bird3100/OD | 1 | |
| 119番ヘルプ用電話機 | 本体 | | 1 | |
| 気象観測装置 | データロガー | CB200 | 1 | |
| | 風光風速発信機 | | 1 | |
| | 通風式温度発信機 | | 1 | |
| | 通風シエルター | | 1 | |
| | 湿度発信機 | | 1 | |
| | 雨量発信機 | | 1 | |
| | 気圧発信機 | データロガー内 | 1 | |
| | 本体 | N8000-6204 | 1 | |
| 情報共有端末 | ディスプレイ | LCD-E231W | 1 | |
| 表示板端末 | 本体 | N8000-6204 | 2 | |
| 災害情報表示板 | 55型液晶表示板 | LCD-P553 | 2 | |
| | 架台55型以下 | FVS-52 | 2 | |
| | ブルーレイレコーダー | BD-W1600 | 2 | |
| | DVIビデオスイッチ | VS-461 | 2 | |
| | HDMIスイッチ | VS-481A | 2 | |
| | DVI分配器 | MD3TH | 1 | |
| | (55インチ架台後部) | HDMI延長器 | REX-HDEX100A | 6 |
| | (55インチ架台後部) | HDMI/VGA変換器 | CRO-DAC11 | 2 |
| | | KVM切替機 | SW-KVM2WVUN CS64US | |
| | 無停電電源装置(署所用) | 署所用無停電電源装置3kVA | THA3000R-20/EI | 1 |
| 災害情状況等自動案内装置 | 災害情状況等自動案内装置 | TS-400 | 1 | |
| 交換設備 | VOIPGW-OD(本部用) | IPMASTER-1042A | 1 | |
| | IP電話機 | ITZ-24D-2D(WH)TEL | 1 | |
| | リレーボックス | | 1 | |
| | ミキサー | | 1 | |
| 遠隔制御装置 | 遠隔制御装置制御部 | JSE-530-A | 1 | |
| | 遠隔操作器(送受話部) | | 7 | |
| | 表示制御部 | ファクトリーコンピュータ | 1 | |
| | 表示部(ディスプレイ) | | 1 | |
| | L2スイッチ | | 1 | |
| 署所端末装置 | 延長確受釦 | | 1 | |
| 車載映像伝送システム装置 | | | 1 | |

無線通信施設状況

基地局

| 無線局 | 区分 | | 出力電波 | 局数 |
|-----------------------|-----|-------|------|----|
| 筑西基地局 (筑西合同庁舎) | 活動波 | 筑西1消 | 10W | 1 |
| | | 筑西2消 | | |
| | | 筑西3救 | | |
| | 共通波 | 主運用波5 | | |
| | | 統制波1 | | |
| | | 統制波2 | | |
| 桜川基地局 (桜川市消防無線基地局) | 活動波 | 筑西1消 | 6.5W | 1 |
| | | 筑西2消 | | |
| | | 筑西3救 | | |
| | 共通波 | 主運用波5 | 10W | |
| | | 統制波1 | | |
| | | 統制波2 | | |
| | | 統制波3 | | |

無線通信機器配備状況

デジタル無線機器

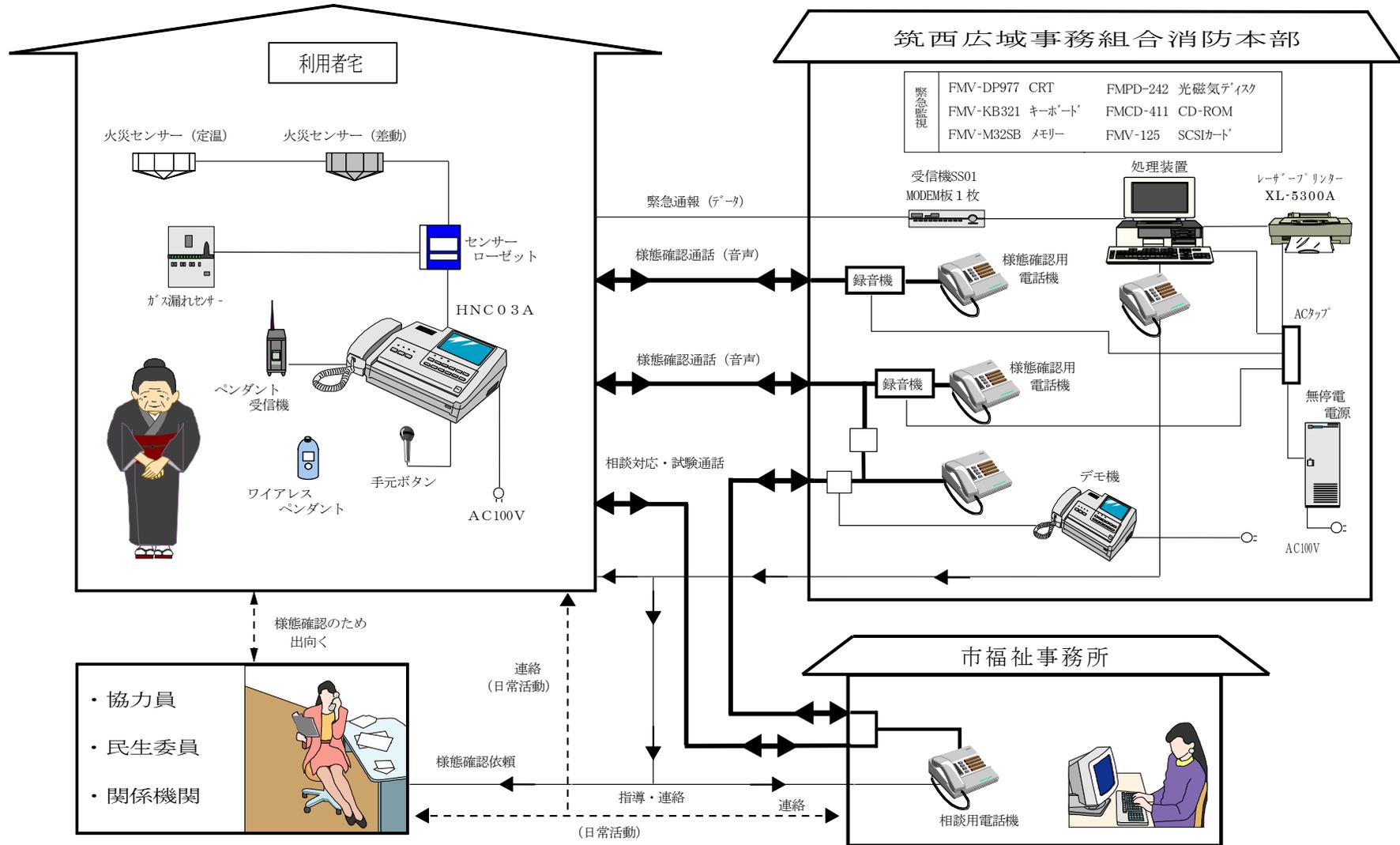
| 所属別 区分 | | 出力 | 消防本部 | | | | | | | 結城消防署 | | 桜川消防署 | | | 計 |
|-----------|---------|----|-------|------|------|------|-------|------|------|-------|---|-------|---|----|---|
| | | | 筑西消防署 | 関城分署 | 明野分署 | 協和分署 | 川島出張所 | 南出張所 | 真壁分署 | 大和分署 | | | | | |
| 陸上移動局 | 車載型 | 5W | 5 | 8 | 3 | 3 | 3 | 2 | 7 | 2 | 5 | 4 | 2 | 44 | |
| | 携帯型 | 2W | 2 | 1 | | | | | 1 | | 1 | | | 5 | |
| | 携帯型(可搬) | 5W | 1 | | | | | | 1 | | 1 | | | 3 | |
| | 携帯型(卓上) | 5W | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 11 | |

アナログ無線機器

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 移動局 | 署活系 | 署活動波(400Mhz帯) 4チャンネル | 1W | 3 | 8 | 2 | 2 | 2 | 1 | 9 | 2 | 3 | 5 | 37 |
| | | 署活動波(400Mhz帯) 3チャンネル | | 2 | 6 | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 1 | 9 | 1 | 3 |

4チャンネル…署活動波2波、関東広域波、防災相互波
3チャンネル…署活動波2波、関東広域波

緊急通報システム構成図



緊急通報システム利用状況

(平成28年度)

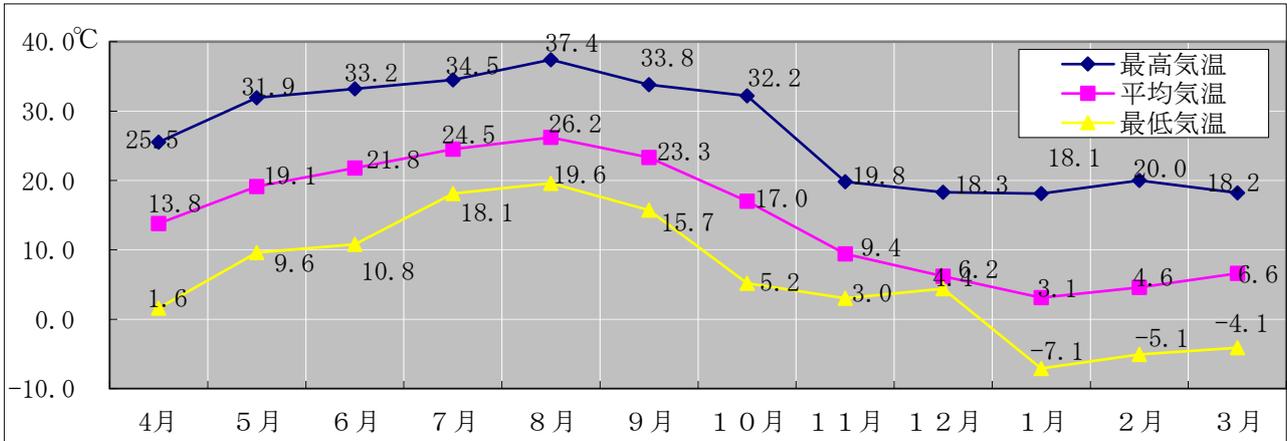
| 月 別 | 市 別 (設置件数) | 筑西市 (544) | 結城市 (407) | 桜川市 (241) | 合 計 (1,192) |
|--------|---------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| | 4 月 | 緊急出場 | 3 | 3 | |
| 誤報 | | 4 | 8 | 3 | 15 |
| 現場確認出場 | | | | | 0 |
| その他相談等 | | | | | 0 |
| 5 月 | 緊急出場 | 4 | 1 | 4 | 9 |
| | 誤報 | 10 | 13 | 6 | 29 |
| | 現場確認出場 | | | | 0 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 6 月 | 緊急出場 | 5 | 1 | | 6 |
| | 誤報 | 37 | 17 | 13 | 67 |
| | 現場確認出場 | 4 | 1 | 1 | 6 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 7 月 | 緊急出場 | 8 | 2 | 3 | 13 |
| | 誤報 | 45 | 13 | 15 | 73 |
| | 現場確認出場 | 2 | 2 | | 4 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 8 月 | 緊急出場 | 7 | 4 | 2 | 13 |
| | 誤報 | 21 | 14 | 12 | 47 |
| | 現場確認出場 | 1 | | 1 | 2 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 9 月 | 緊急出場 | 1 | 2 | 1 | 4 |
| | 誤報 | 29 | 18 | 6 | 53 |
| | 現場確認出場 | 5 | | | 5 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 10月 | 緊急出場 | 10 | 2 | 2 | 14 |
| | 誤報 | 14 | 16 | 4 | 34 |
| | 現場確認出場 | 2 | | 1 | 3 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 11月 | 緊急出場 | 7 | 6 | 1 | 14 |
| | 誤報 | 17 | 11 | 3 | 31 |
| | 現場確認出場 | 1 | 1 | | 2 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 12月 | 緊急出場 | 6 | | 5 | 11 |
| | 誤報 | 9 | 7 | 4 | 20 |
| | 現場確認出場 | 2 | | 1 | 3 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 1 月 | 緊急出場 | 7 | 3 | 4 | 14 |
| | 誤報 | 15 | 12 | 4 | 31 |
| | 現場確認出場 | 1 | | 1 | 2 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 2 月 | 緊急出場 | 8 | 2 | 1 | 11 |
| | 誤報 | 7 | 6 | 4 | 17 |
| | 現場確認出場 | 1 | | 3 | 4 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 3 月 | 緊急出場 | 5 | 3 | 3 | 11 |
| | 誤報 | 6 | 7 | 3 | 16 |
| | 現場確認出場 | 1 | | 1 | 2 |
| | その他相談等 | | | | 0 |
| 合 計 | 緊急出場 | 71 | 29 | 26 | 126 |
| | 誤報 | 214 | 142 | 77 | 433 |
| | 現場確認出場 | 20 | 4 | 9 | 33 |
| | その他相談等 | 0 | 0 | 0 | 0 |

気象観測状況

観測地点は筑西市直井1076番地（標高41m設置）
筑西広域市町村圏事務組合消防本部の気象観測装置で観測したもの

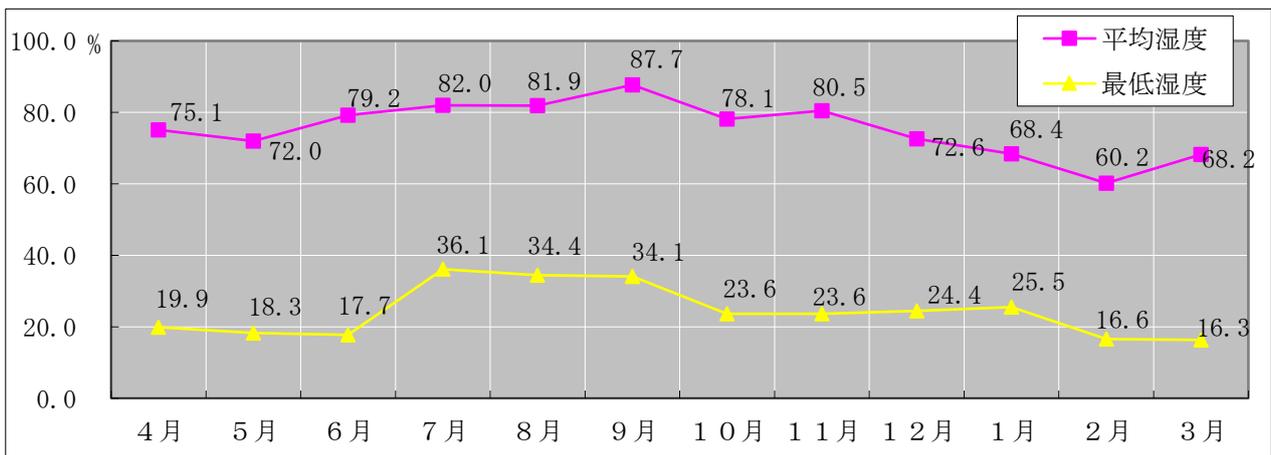
気温

（平成28年度）



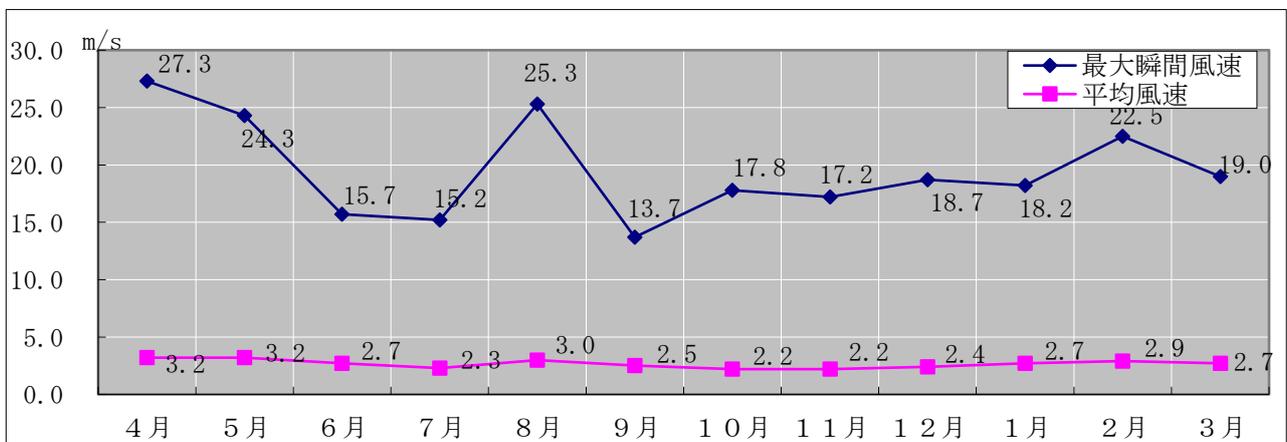
湿度

（平成28年度）



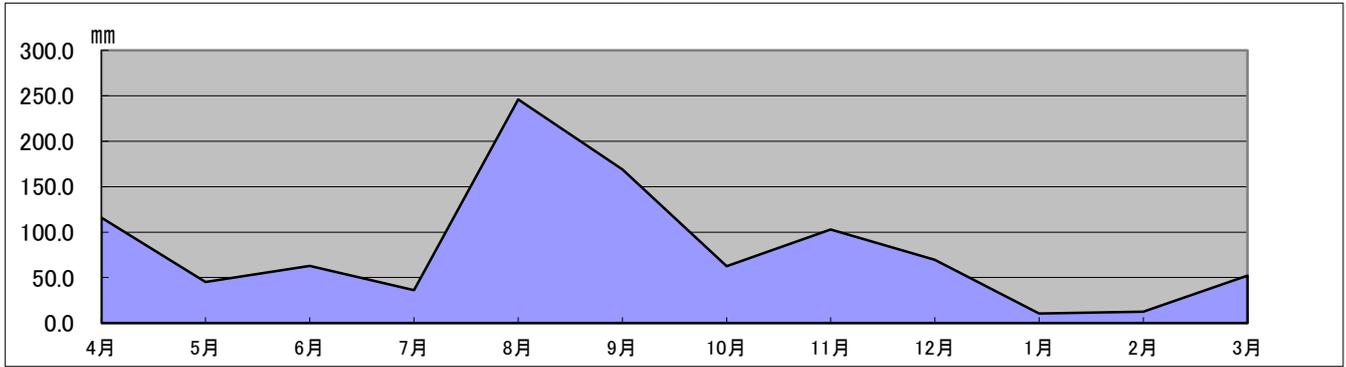
風速

（平成28年度）



降水量

(平成28年度)



特別警報・警報・注意報 (水戸地方気象台発表回数) (平成28年度)

| 市 | 月 | 特別警報 | | | | 警報 | | | | | 注意報 | | | | | | | | | | |
|-----|----|------|-----|----|----|----|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 暴風 | 暴風雪 | 大雨 | 大雪 | 暴風 | 暴風雪 | 大雨 | 大雪 | 洪水 | 風雪 | 強風 | 大雨 | 大雪 | 洪水 | 着雪 | 乾燥 | 濃霧 | 霜 | 低温 | 雷 |
| 筑西市 | 4 | | | | | | | | | | 5 | | | | | 3 | 8 | 3 | | 2 | |
| | 5 | | | | | | | | | | 2 | | | | | 1 | 9 | | | 3 | |
| | 6 | | | | | | | | | | 1 | 1 | | 1 | | 1 | 9 | | | 5 | |
| | 7 | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 2 | | | 12 | | | 10 | |
| | 8 | | | | | 1 | | 4 | | 3 | 4 | 11 | | 8 | | | 5 | | | 11 | |
| | 9 | | | | | | | 1 | | 2 | 2 | 5 | | 6 | | | 7 | | | 14 | |
| | 10 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | 5 | 2 | | 3 | |
| | 11 | | | | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | | 5 | 15 | | 1 | |
| | 12 | | | | | | | | | | 5 | | | | | 3 | 2 | | 2 | 2 | |
| | 1 | | | | | | | | | | 7 | | | | | 4 | 1 | | 9 | 2 | |
| | 2 | | | | | | | | | | 10 | | 1 | | | 4 | | | 3 | | |
| | 3 | | | | | | | | | | 4 | | | | | 3 | 5 | | | 4 | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | 5 | 0 | 43 | 19 | 2 | 17 | 1 | 19 | 68 | 20 | 14 |
| 結城市 | 4 | | | | | | | | | | 5 | | | | | 3 | 8 | 3 | | 2 | |
| | 5 | | | | | | | | | | 2 | | | | | 1 | 9 | | | 3 | |
| | 6 | | | | | | | | | | 1 | 1 | | 1 | | 1 | 9 | | | 5 | |
| | 7 | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 2 | | | 12 | | | 10 | |
| | 8 | | | | | 1 | | 3 | | 3 | 4 | 10 | | 8 | | | 5 | | | 11 | |
| | 9 | | | | | | | 1 | | 1 | 2 | 4 | | 4 | | | 7 | | | 14 | |
| | 10 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | 5 | 2 | | 3 | |
| | 11 | | | | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | | 5 | 15 | | 1 | |
| | 12 | | | | | | | | | | 5 | | | | | 3 | 2 | | 2 | 2 | |
| | 1 | | | | | | | | | | 7 | | | | | 4 | 1 | | 9 | 2 | |
| | 2 | | | | | | | | | | 10 | | 1 | | | 4 | | | 3 | | |
| | 3 | | | | | | | | | | 4 | | | | | 3 | 5 | | | 4 | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | 5 | 0 | 43 | 17 | 2 | 15 | 1 | 19 | 68 | 20 | 14 |
| 桜川市 | 4 | | | | | | | | | | 5 | 1 | | | | 3 | 8 | 3 | | 2 | |
| | 5 | | | | | | | | | | 2 | | | | | 1 | 9 | | | 3 | |
| | 6 | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 2 | | 1 | 9 | | | 5 | |
| | 7 | | | | | | | | | | 1 | 3 | | 3 | | | 12 | | | 10 | |
| | 8 | | | | | 1 | | 5 | | 5 | 4 | 13 | | 14 | | | 5 | | | 11 | |
| | 9 | | | | | | | | | | 2 | 8 | | 7 | | | 7 | | | 14 | |
| | 10 | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 2 | | | 5 | 2 | | 3 | |
| | 11 | | | | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | | 5 | 15 | | 1 | |
| | 12 | | | | | | | | | | 5 | | | | | 3 | 2 | | 2 | 2 | |
| | 1 | | | | | | | | | | 7 | | | | | 4 | 1 | | 9 | 2 | |
| | 2 | | | | | | | | | | 10 | | 1 | | | 4 | | | 3 | | |
| | 3 | | | | | | | | | | 4 | | | | | 3 | 5 | | | 4 | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | 6 | 0 | 43 | 29 | 2 | 28 | 1 | 19 | 68 | 20 | 14 |

予 防 関 係

火災について

筑西広域管内における平成28年度の出火件数は87件で、前年度と比較して7件増加しています。

損害額は3億2,734万円で前年度に比べ1億1,657万円の増加となっています。

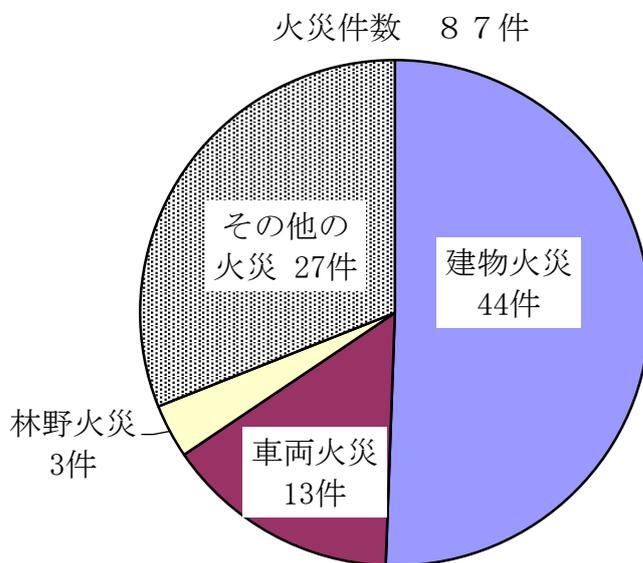
火災種別では、建物からの出火件数が44件で、全体の51%と多くを占めています。出火原因別では、たき火によるものが全体の22%を占めており、次に放火（疑いを含む）が11%となっています。たき火については、ひとりひとりが責任を持って消火まで立ち会う事が大切ですが、放火予防対策としては、地域住民が危機意識を持つことが重要です。放火を防ぐために、人が侵入しやすい場所は施錠の管理をきちんと行うこと、照明器具を設置し暗がりを作らないこと、建物の周囲に燃えやすい物を放置しないことを心掛けましょう。

平成28年度における火災による死傷者は、死者は6名（増減なし）、負傷者は20名（6名増加）となっていますが、高齢者が占める割合が多く、今後の高齢化の進展とともにさらに増加することが懸念される状況にあります。

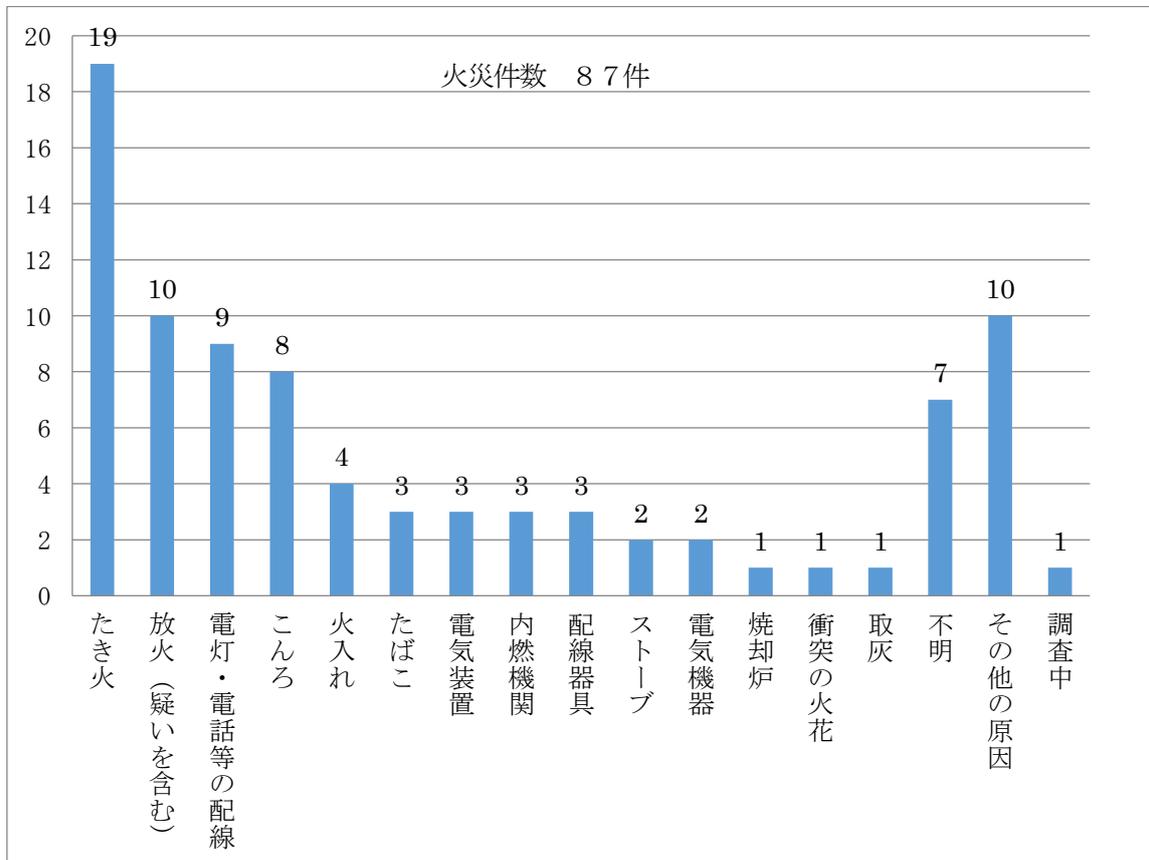
このため、現在すべての住宅を対象として住宅用火災警報器等の設置及び維持が義務づけられています。



火災概要 (平成28年度)

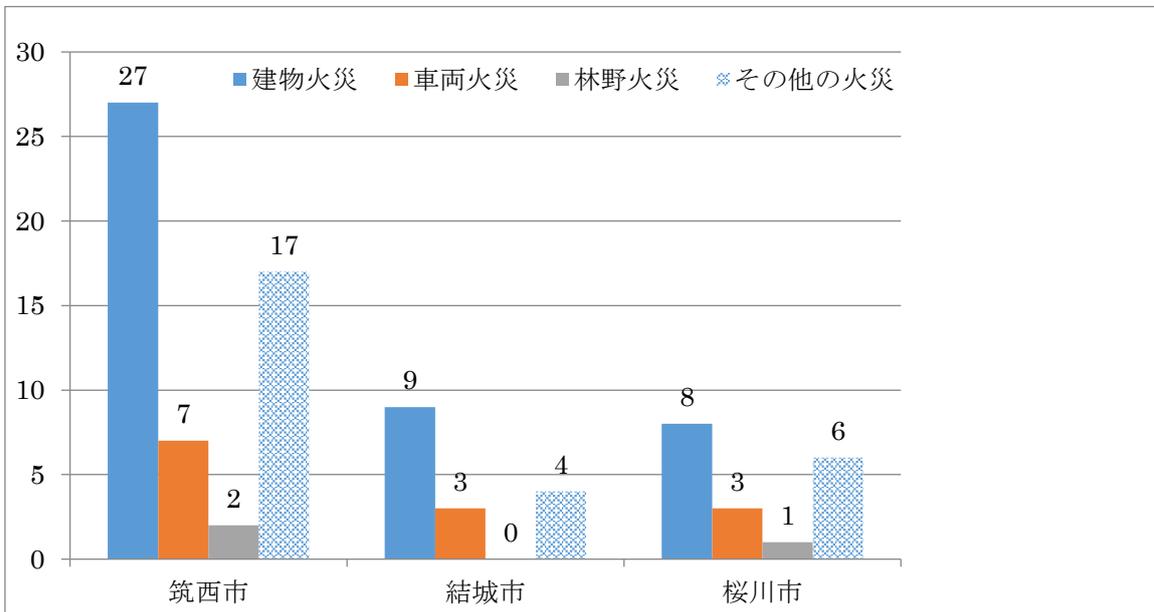


主な出火原因 (平成28年度)



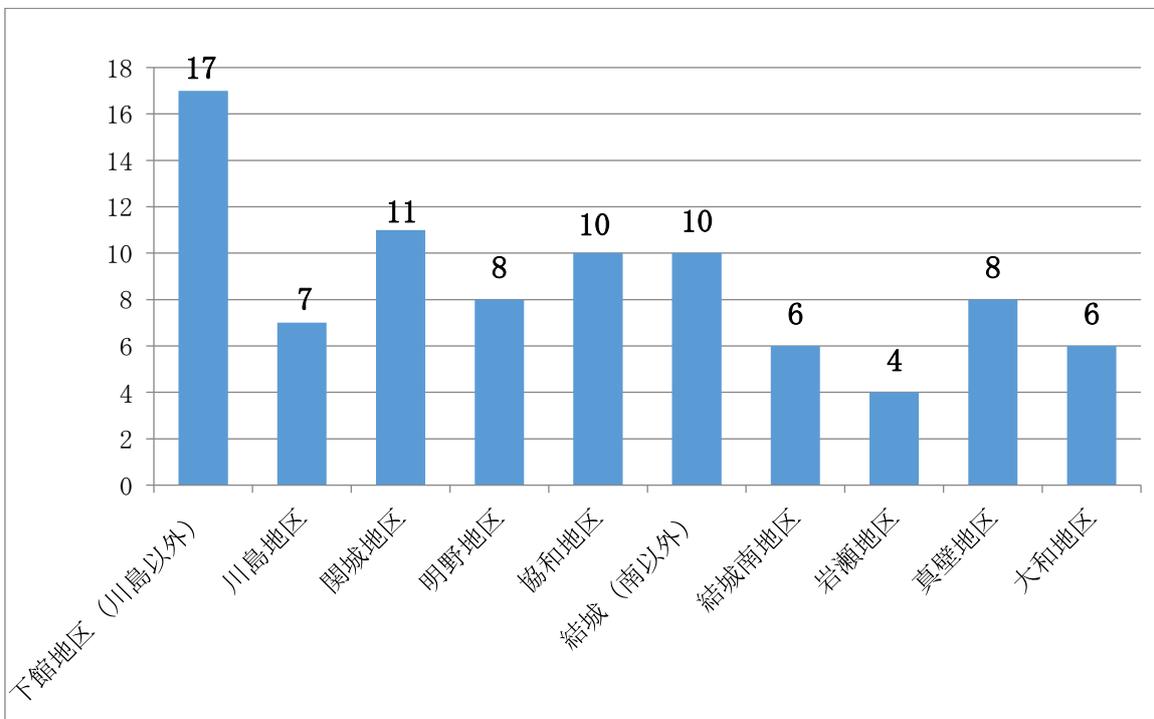
市別火災種別

(平成28年度)



地区別出火件数

(平成28年度)

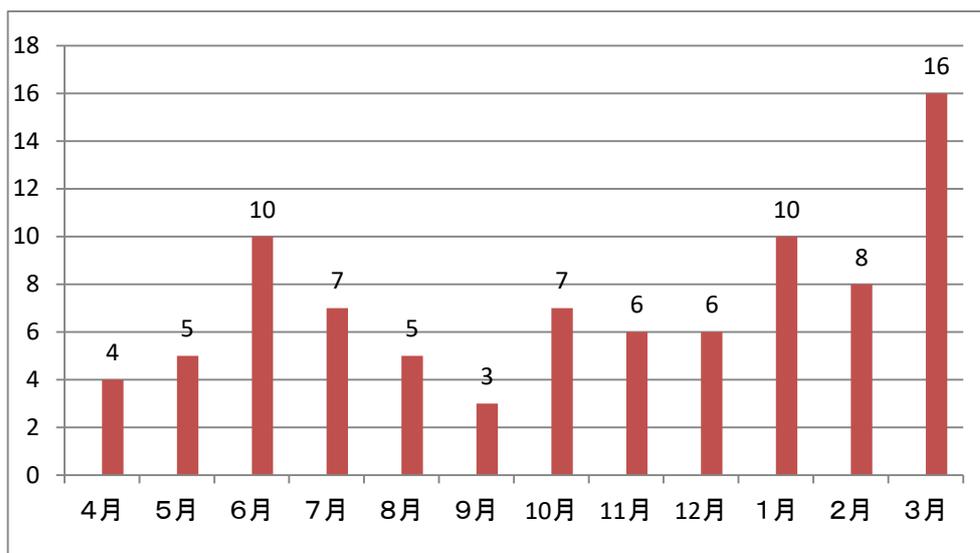


市別火災状況

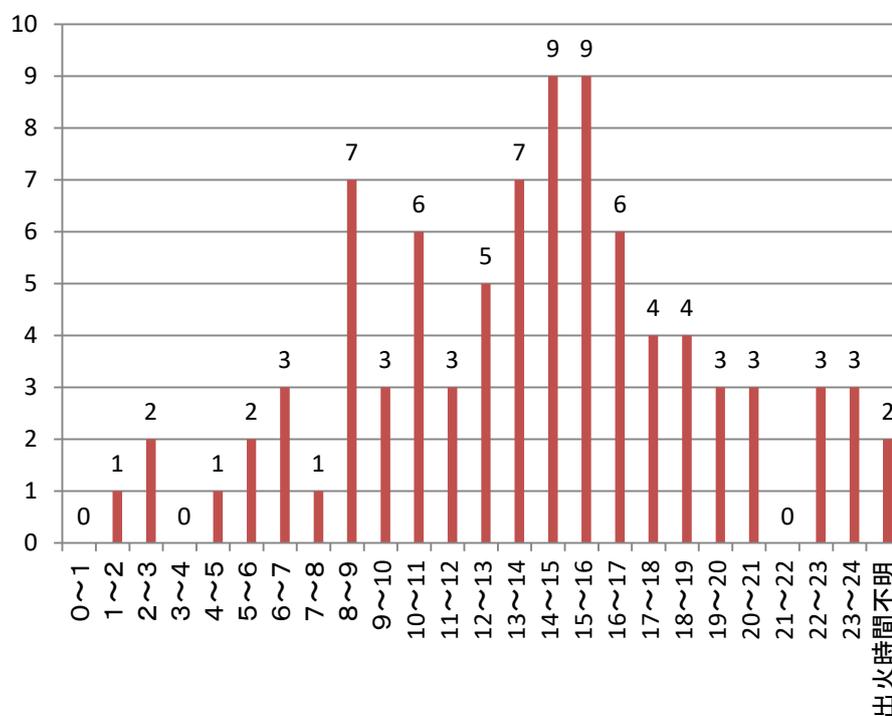
(平成28年度)

| 種別 | | 市別 | | 計 | 筑西市 | 結城市 | 桜川市 |
|--------|--------|----|--|---------|---------|---------|--------|
| | | 単位 | | | | | |
| 建物焼損棟数 | 全焼 | 棟 | | 33 | 18 | 8 | 7 |
| | 半焼 | | | 5 | 4 | 0 | 1 |
| | 部分焼 | | | 25 | 18 | 6 | 1 |
| | ぼや | | | 21 | 8 | 9 | 4 |
| | 合計 | | | 84 | 48 | 23 | 13 |
| 焼損面積 | 床面積 | ㎡ | | 4,909 | 2,159 | 2,133 | 617 |
| | 表面積 | | | 213 | 187 | 23 | 3 |
| | 合計 | | | 5,122 | 2,346 | 2,156 | 620 |
| 林野焼損面積 | | a | | 7 | 3 | 0 | 4 |
| 罹災世帯 | 全損 | 世帯 | | 11 | 6 | 3 | 2 |
| | 半損 | | | 3 | 2 | 0 | 1 |
| | 小損 | | | 17 | 13 | 2 | 2 |
| | 合計 | | | 31 | 21 | 5 | 5 |
| 罹災者数 | | 人 | | 87 | 63 | 12 | 12 |
| 損害額 | 建物火災 | 千円 | | 296,690 | 161,975 | 108,935 | 25,780 |
| | 林野火災 | | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 車両火災 | | | 4,268 | 3,098 | 40 | 1,130 |
| | その他の火災 | | | 26,383 | 16,729 | 0 | 9,654 |
| | 合計 | | | 327,341 | 181,802 | 108,975 | 36,564 |
| 死傷者 | 死者 | 人 | | 6 | 4 | 1 | 1 |
| | 傷者 | | | 20 | 8 | 12 | 0 |
| | 合計 | | | 26 | 12 | 13 | 1 |

月別出火件数 (平成28年度)



時間別出火件数 (平成28年度)



危険物

危険物は、その性質により第1類から第6類までに区分されています。

このうち石油類を中心とした第4類の危険物が大半を占めており、危険物1,042施設のうち第4類を貯蔵し、又は取扱う施設が、1,009施設あり、96.8%に及んでいます。

これらの施設においては、危険物取扱資格者以外の者だけの危険物の貯蔵又は取扱いは禁止されています。そのため、危険物施設がある事業所等の従業員全員が、危険物取扱者免状を取得するよう指導しています。

平成28年度危険物取扱者試験合格者数

(筑西会場)

| 第1回 | | 第2回 | |
|---------|------|---------|------|
| 総受験者数 | 427人 | 総受験者数 | 385人 |
| 合格者 | | 合格者 | |
| 甲種 | 25人 | 甲種 | 10人 |
| 乙種(第4類) | 76人 | 乙種(第4類) | 53人 |
| 丙種 | 7人 | 丙種 | 6人 |
| その他 | 44人 | その他 | 48人 |
| 総合格者数 | 152人 | 総合格者数 | 117人 |

(県全体)

| | |
|---------|--------|
| 総受験者数 | 9,189人 |
| 合格者 | |
| 甲種 | 308人 |
| 乙種(第4類) | 1,622人 |
| 丙種 | 238人 |
| その他 | 971人 |
| 総合格者数 | 3,139人 |

危険物規制対象施設数

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

| 区分 | | 施設数 | 設置許可施設 | 完成検査済証交付施設 |
|-----|----------------|-----------|--------|------------|
| | | | | |
| 数量別 | 5 倍以下 | | 346 | 346 |
| | 5 倍を超え 10 倍以下 | | 245 | 245 |
| | 10 // | 50 // | 245 | 244 |
| | 50 // | 50 // | 90 | 90 |
| | 100 // | 150 // | 37 | 37 |
| | 150 // | 200 // | 27 | 26 |
| | 200 // | 1,000 // | 51 | 51 |
| | 1,000 // | 5,000 // | 2 | 2 |
| | 5,000 // | 10,000 // | 1 | 1 |
| | 10,000 倍を超えるもの | | 0 | 0 |
| | 合 計 | | 1044 | 1042 |
| 種別 | 単独 | 第 1 類 | 3 | 3 |
| | | 第 2 類 | 2 | 2 |
| | | 第 3 類 | 1 | 1 |
| | | 第 4 類 | 1010 | 1009 |
| | | 第 5 類 | 7 | 7 |
| | | 第 6 類 | 1 | 1 |
| | 混 在 | | 20 | 19 |
| | 合 計 | | 1044 | 1042 |

市別危険物施設数

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

| 製造所等別 | | 市別 | | | |
|-------|-------|-----|-----|-----|------|
| | | 筑西市 | 結城市 | 桜川市 | 合 計 |
| 製造所 | | 9 | 3 | 3 | 15 |
| 貯蔵所 | 屋 内 | 100 | 55 | 24 | 179 |
| | 屋外タンク | 125 | 13 | 28 | 166 |
| | 屋内タンク | 6 | 0 | 5 | 11 |
| | 地下タンク | 71 | 40 | 32 | 143 |
| | 簡易タンク | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 移動タンク | 79 | 29 | 8 | 116 |
| | 屋 外 | 13 | 7 | 20 | 40 |
| 取扱所 | 給 油 | 112 | 43 | 49 | 204 |
| | 第一種販売 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 一 般 | 105 | 38 | 24 | 167 |
| 合 計 | | 620 | 228 | 194 | 1042 |

危険物施設立入検査状況

(平成 28 年度)

| 製造所等別 | | 区分 | 施設数 | | 査察件数 | | 査察人員 |
|-------|-------|----|------|-----|------|------|------|
| | | | 施設数 | 回数 | 検査割合 | 延べ | |
| 製 造 所 | | | 15 | 5 | 33% | 20 | |
| 貯蔵所 | 屋 内 | | 179 | 64 | 35% | 256 | |
| | 屋外タンク | | 166 | 86 | 51% | 344 | |
| | 屋内タンク | | 11 | 3 | 27% | 12 | |
| | 地下タンク | | 143 | 74 | 51% | 296 | |
| | 簡易タンク | | 0 | 0 | 0% | 0 | |
| | 移動タンク | | 116 | 80 | 68% | 320 | |
| | 屋 外 | | 40 | 28 | 70% | 112 | |
| 小計 | | | 670 | 340 | 50% | 1360 | |
| 取扱所 | 給 油 | | 204 | 110 | 53% | 440 | |
| | 第一種販売 | | 1 | 1 | 100% | 4 | |
| | 一 般 | | 167 | 72 | 43% | 288 | |
| 小計 | | | 372 | 183 | 49% | 732 | |
| 合 計 | | | 1042 | 523 | 50% | 2092 | |

防火対象物

防火対象物は、消防法施行令別表第一により用途別に(1)項から(20)項までに分類されています。字のとおり防火の対象となる物です。防火対象物は、用途区分、構造、面積、階層、収容人員などの各基準に該当すると、消防法により消防用設備等の設置義務や防火管理者の選任義務が生じます。しかし、一般の方にはそのような義務はあまりなじみのあるものではないため、気づかないうちに消防法令に違反していることがあるので、消防職員が定期的に立入検査を行い、違反があった場合は速やかに改善していただくようお願いしています。

建築確認同意事務処理件数 (平成28年度)

| 種別 | 新築 | 増築 | 改築 | その他 | 合計 |
|-----|-----|----|----|-----|-----|
| 筑西市 | 108 | 4 | 0 | 2 | 114 |
| 結城市 | 67 | 3 | 1 | 0 | 71 |
| 桜川市 | 19 | 7 | 0 | 1 | 27 |
| 合計 | 194 | 14 | 1 | 3 | 212 |

火災予防条例等に基づく届出状況 (平成28年度)

| 項目 | 市別 | | | |
|----------------|------|-----|-----|-----|
| | 合計 | 筑西市 | 結城市 | 桜川市 |
| 圧縮アセチレンガス | 6 | 0 | 0 | 6 |
| 液化石油ガス貯蔵取扱 | 20 | 14 | 6 | 0 |
| 喫煙・裸火使用、危険物品持込 | 16 | 6 | 8 | 2 |
| 防火対象物使用開始 | 85 | 56 | 18 | 11 |
| 炉、かまど、ボイラー乾燥設備 | 37 | 19 | 11 | 7 |
| ネオン管灯設備 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 発電、変電、蓄電池設備 | 66 | 44 | 6 | 16 |
| 水素ガス充てん気球 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 火災とまぎらわしい行為の届出 | 266 | 155 | 23 | 88 |
| 煙火打ち上げ | 186 | 77 | 20 | 89 |
| 催物開催 | 12 | 6 | 1 | 5 |
| 水道断減水 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 道路工事 | 416 | 176 | 151 | 89 |
| 少量危険物貯蔵取扱 | 117 | 108 | 6 | 3 |
| 指定可燃物貯蔵取扱 | 4 | 3 | 1 | 0 |
| 合計 | 1234 | 664 | 251 | 319 |

中・高層建築物状況

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

| 防火対象物 | | | 棟数 | 階 数 | | | | | | |
|-------|---|---------------|-----|-----|----|---|---|---|---|----|
| | | | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 1 | イ | 劇場・映画館・演芸場等 | | | | | | | | |
| | ロ | 公会堂・集会場 | 2 | 2 | | | | | | |
| 2 | イ | キャバレー・ナイトクラブ等 | | | | | | | | |
| | ロ | 遊技場・ダンスホール | | | | | | | | |
| | ハ | 性風俗関連特殊営業店舗等 | | | | | | | | |
| | ニ | カラオケボックス等 | | | | | | | | |
| 3 | イ | 待合・料理店類 | | | | | | | | |
| | ロ | 飲食店 | 2 | 2 | | | | | | |
| 4 | | 百貨店・マーケット・店舗等 | | | | | | | | |
| 5 | イ | 旅館・ホテル・宿泊所 | 13 | 5 | 1 | 2 | 3 | 1 | | 1 |
| | ロ | 寄宿舍・下宿・共同住宅 | 38 | 17 | 20 | | | | 1 | |
| 6 | イ | 病院・診療所・助産所 | 14 | 9 | 4 | 1 | | | | |
| | ロ | 社会福祉施設（入所施設） | 3 | 2 | 1 | | | | | |
| | ハ | 社会福祉施設（通所施設） | 1 | | 1 | | | | | |
| | ニ | 幼稚園・盲学校・養護学校等 | | | | | | | | |
| 7 | | 小・中・高・大・各種学校類 | 25 | 23 | 2 | | | | | |
| 8 | | 図書館・博物館類 | | | | | | | | |
| 9 | イ | 公衆浴場のうち熱気浴場類 | | | | | | | | |
| | ロ | イ以外の公衆浴場 | | | | | | | | |
| 10 | | 車両の停車場等 | | | | | | | | |
| 11 | | 神社・寺院・教会類 | 1 | 1 | | | | | | |
| 12 | イ | 工場・作業場 | 12 | 9 | 2 | 1 | | | | |
| | ロ | 映画・テレビスタジオ | | | | | | | | |
| 13 | イ | 自動車車庫・駐車場 | 1 | | | 1 | | | | |
| | ロ | 飛行機の格納庫等 | | | | | | | | |
| 14 | | 倉庫 | 2 | 2 | | | | | | |
| 15 | | 前各項に該当しない事業場 | 21 | 12 | 8 | 1 | | | | |
| 16 | イ | 特定の複合用途防火対象物 | 27 | 16 | 8 | 1 | 1 | | | 1 |
| | ロ | イ以外の複合用途防火対象物 | 7 | 6 | | 1 | | | | |
| 17 | | 重要文化財・重要民族資料館 | | | | | | | | |
| 合 計 | | | 169 | 106 | 47 | 8 | 4 | 1 | 1 | 2 |

防火対象物数及び立入検査状況

(平成28年度)

| 防火対象物 | | 区分 | 防火対象物 | 立入検査回数 | 実施割合 |
|-------|---|------------------|-------|--------|------|
| | | | | | |
| 1 | イ | 劇場・映画館・演芸場等 | 4 | 5 | 125% |
| | ロ | 公会堂・集会場 | 207 | 85 | 41% |
| 2 | イ | キャバレー・ナイトクラブ等 | 1 | 0 | 0% |
| | ロ | 遊技場・ダンスホール | 17 | 11 | 64% |
| | ハ | 性風俗関連特殊営業店舗等 | 0 | 0 | 0% |
| | ニ | カラオケボックス等 | 8 | 6 | 75% |
| 3 | イ | 待合・料理店等 | 16 | 11 | 68% |
| | ロ | 飲食店 | 110 | 32 | 29% |
| 4 | | 百貨店・マーケット・店舗等 | 288 | 177 | 61% |
| 5 | イ | 旅館・ホテル・宿泊所等 | 37 | 39 | 105% |
| | ロ | 寄宿舍・下宿・共同住宅 | 641 | 56 | 8% |
| 6 | イ | 病院・診療所・助産所 | 130 | 93 | 71% |
| | ロ | 社会福祉施設（入所施設） | 84 | 81 | 96% |
| | ハ | 社会福祉施設（通所施設）・保育所 | 133 | 87 | 65% |
| | ニ | 幼稚園・盲学校・養護学校等 | 40 | 33 | 82% |
| 7 | | 小・中・高・大・各種学校等 | 257 | 84 | 32% |
| 8 | | 図書館・博物館等 | 8 | 3 | 37% |
| 9 | イ | 公衆浴場のうち熱気浴場等 | 0 | 0 | 0% |
| | ロ | イ以外の公衆浴場 | 2 | 1 | 50% |
| 10 | | 車両の停車場等 | 4 | 1 | 25% |
| 11 | | 神社・寺院・教会等 | 58 | 21 | 36% |
| 12 | イ | 工場・作業場 | 1,401 | 481 | 34% |
| | ロ | 映画・テレビスタジオ | 0 | 0 | 0% |
| 13 | イ | 自動車車庫・駐車場 | 47 | 18 | 38% |
| | ロ | 飛行機の格納庫等 | 3 | 0 | 0% |
| 14 | | 倉庫 | 707 | 250 | 35% |
| 15 | | 前各項に該当しない事業場 | 698 | 186 | 26% |
| 16 | イ | 特定の複合用途防火対象物 | 219 | 80 | 36% |
| | ロ | イ以外の複合用途防火対象物 | 82 | 26 | 31% |
| 17 | | 重要文化財・重要民俗文化財等 | 45 | 23 | 51% |
| 計 | | | 5,247 | 1,890 | 36% |

広報活動実施状況

(平成28年度)

| 種 別 \ 署 別 | 計 | 筑西消防署 | 関城分署 | 明野分署 | 協和分署 | 結城消防署 | 桜川消防署 | 真壁分署 | 大和分署 |
|----------------------|-----|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| 防火映画会 | 61 | 30 | 13 | 0 | 3 | 0 | 7 | 6 | 2 |
| 避難訓練等 | 335 | 103 | 35 | 27 | 23 | 79 | 23 | 31 | 14 |
| 署所見学 | 19 | 0 | 0 | 2 | 1 | 10 | 2 | 2 | 2 |
| 広報設備による広報 (広報車含む) | 122 | 38 | 17 | 9 | 16 | 14 | 8 | 12 | 8 |
| 広報用印刷物の配布 | 63 | 10 | 7 | 16 | 4 | 10 | 5 | 6 | 5 |
| 合 計 (回) | 600 | 181 | 72 | 54 | 47 | 113 | 45 | 57 | 31 |

※ 消防本部対応防災センター見学
平成28年4月1日～平成29年3月31日・・・・・・59件

甲種防火管理者資格取得講習

(平成28年度)

| 実施年月日 | 受講者数 | 修了証交付数 |
|-----------------|------|--------|
| 平成28年10月26日・27日 | 210 | 210 |

甲種防火管理者再講習

(平成28年度)

| 実施年月日 | 受講者数 | 修了証交付数 |
|----------|------|--------|
| 平成 年 月 日 | | |

※ 平成28年度は講習会なし

民間防火組織等外郭団体結成状況

1 防火クラブ

(平成29年4月1日現在)

| | 婦人防火クラブ | | 幼年消防クラブ | | 少年消防クラブ | |
|-----|---------|-------|---------|---------|---------|-------|
| 筑西市 | 2 団体 | 108 名 | 12 団体 | 452 名 | 11 団体 | 449 名 |
| 結城市 | 1 団体 | 32 名 | 7 団体 | 160 名 | 1 団体 | 20 名 |
| 桜川市 | 1 団体 | 25 名 | 5 団体 | 607 名 | 5 団体 | 139 名 |
| 小 計 | 4 団体 | 165 名 | 24 団体 | 1,219 名 | 17 団体 | 608 名 |
| 合 計 | 45 クラブ | | | 1,992人 | | |

2 危険物安全協会

| | | |
|----------------|--------|-----|
| (1) 筑西市危険物安全協会 | 会員事業所数 | 190 |
| (2) 結城市危険物安全協会 | 会員事業所数 | 109 |
| (3) 桜川市危険物安全協会 | 会員事業所数 | 61 |
| | 合 計 | 360 |

3 防火管理協議会

| | | |
|-------------|--------|-----|
| 筑西広域防火管理協議会 | 会員事業所数 | 452 |
|-------------|--------|-----|

住宅用火災警報器について

近年、住宅火災による年間の死者数は全国で1 000人～1 200人の間で推移しています。その中で65歳以上の高齢者が占める割合は約7割であり、今後高齢化が更に進む日本情勢から考えると、住宅火災による死者の増加が危惧されるところです。

平成18年に消防法や火災予防条例の改正があり、平成23年から、既存の住宅を含む全ての住宅に住宅用火災警報器（以下、住警器という。）の設置が義務化されました。これは、住宅火災による死者が発生した原因の多くが「逃げ遅れ」によるものであることから、火災の発生をいち早く察知し、逃げ遅れを未然に防ぐ目的で取り付けられるものです。実際に住警器を設置した効果としては、火災による被害が死者、焼損面積及び損害額でおおむね半減したというデータがあり、非常に効果的であると言えます。



義務化されてからの設置率は下表のとおりです。設置率は年々増加しているものの、全国平均設置率から見ると茨城県と筑西広域管内の設置率はまだまだ低いものであり、住宅火災による死者が発生しやすい状況であると言えます。

現在筑西広域消防本部では住民に対する広報活動を積極的に実施しています。しかしながら、未だに住警器の設置が義務化されたことを知らない方が多くいることなどもあり、今後も更なる広報活動を実施していく所存です。

| | 筑西広域 | 茨城県 | 全国 |
|-----|-------|-------|-------|
| H28 | 79.0% | 74.6% | 81.2% |
| H27 | 75.0% | 71.4% | 81.0% |
| H26 | 67.7% | 69.6% | 79.6% |
| H25 | 60.6% | 64.3% | 79.8% |
| H24 | 59.7% | 59.8% | 77.5% |

※筑西広域の調査方法はH25までが全戸調査、H26以降は無作為抽出によるアンケート調査によるもの。

消 防 団 関 係

消防団は、消防本部、消防署とともに、法律に基づいて設けられている消防機関で、構成3市（筑西市・結城市・桜川市）にそれぞれ設置されており、即時対応力、要員動員力、地域密着力では地域防災の中核を担っております。

近年、少子高齢化の進展、被用者の増加、構成市の区域を越えて通勤等を行う住民の増加等の社会経済情勢の変化により、地域における防災活動の担い手不足が懸念されております。

各地で地震、局地的な豪雨等による災害が頻発し、住民の生命、身体、財産の保護における地域防災力の重要性が増大しており、常備消防（消防本部・消防署）と非常備消防（消防団）が一致協力して、地域における安全・安心の確保に努めてまいります。

市別消防団出場状況

平成28年度

| | | 計 | 火 災 | 風水害 等の 災 害 | 演習訓練 | 救 急 | 救助活動 | 広報指導 | 警防調査 | 火災調査 |
|--------|-------|-------|------|------------------|------|-----|------|------|------|------|
| 筑西市消防団 | 出場回数 | 98 | 55 | | 23 | | | | | |
| | 出場延人員 | 6571 | 2862 | | 2431 | | | | | |
| 結城市消防団 | 出場回数 | 84 | 15 | | 14 | | | 6 | | |
| | 出場延人員 | 3808 | 1028 | | 631 | | | 454 | | |
| 桜川市消防団 | 出場回数 | 145 | 15 | 1 | 27 | | | 2 | | |
| | 出場延人員 | 5084 | 858 | 180 | 1245 | | | 135 | | |
| 三市合計 | 出場回数 | 327 | 85 | 1 | 64 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 |
| | 出場延人員 | 15463 | 4748 | 180 | 4307 | 0 | 0 | 589 | 0 | 0 |

| | | 特別警戒 | 捜 索 | 予防査察 | 誤報等 | その他 |
|--------|-------|------|-----|------|-----|------|
| 筑西市消防団 | 出場回数 | 15 | 4 | | | 1 |
| | 出場延人員 | 291 | 184 | | | 803 |
| 結城市消防団 | 出場回数 | 36 | 2 | 2 | 6 | 3 |
| | 出場延人員 | 1214 | 110 | 9 | 262 | 100 |
| 桜川市消防団 | 出場回数 | 17 | 2 | | 10 | 71 |
| | 出場延人員 | 450 | 20 | | 716 | 1480 |
| 三市合計 | 出場回数 | 68 | 8 | 2 | 16 | 75 |
| | 出場延人員 | 1955 | 314 | 9 | 978 | 2383 |

市別在職年数団員

平成29年4月1日現在

| | 小計 | 5年未満 | 5年以上 | 10年以上 | 15年以上 | 20年以上 | 25年以上 | 30年以上 |
|-----------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 10年未満 | 15年未満 | 20年未満 | 25年未満 | 30年未満 | |
| 筑西市 | 825 | 280 | 184 | 149 | 100 | 43 | 28 | 41 |
| (内女性消防団員) | 14 | 7 | 7 | | | | | |
| 結城市 | 261 | 175 | 49 | 13 | 12 | 7 | 1 | 4 |
| (内女性消防団員) | 10 | 4 | 6 | | | | | |
| 桜川市 | 558 | 191 | 156 | 113 | 54 | 31 | 10 | 3 |
| (内女性消防団員) | 13 | 7 | 6 | | | | | |
| 三市合計 | 1644 | 646 | 389 | 275 | 166 | 81 | 39 | 48 |
| (内女性消防団員) | 37 | 18 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

市別階級別人員

平成29年4月1日現在

| | 小計 | 団長 | 副団長 | 本部員 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 |
|-----------|------|-----|-----|-----|-----|------|----|-----|------|
| | | 筑西市 | 825 | 1 | 6 | 21 | 44 | 44 | 44 |
| (内女性消防団員) | 14 | | | | 1 | 1 | 1 | 3 | 8 |
| 結城市 | 261 | 1 | 3 | 6 | 11 | 11 | | 39 | 190 |
| (内女性消防団員) | 10 | | | | 1 | 1 | | 2 | 6 |
| 桜川市 | 558 | 1 | 6 | 10 | 37 | 37 | 36 | 74 | 357 |
| (内女性消防団員) | 13 | | | | 1 | 1 | | 2 | 9 |
| 三市合計 | 1644 | 3 | 15 | 37 | 92 | 92 | 80 | 245 | 1080 |
| (内女性消防団員) | 37 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 1 | 7 | 23 |

市別消防団員年齢

平成29年4月1日現在

| | 小計 | 20歳未満 | 20歳以上 | 25歳以上 | 30歳以上 | 35歳以上 | 40歳以上 | 45歳以上 | 50歳以上 | 55歳以上 | 60歳以上 |
|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 25歳未満 | 30歳未満 | 35歳未満 | 40歳未満 | 45歳未満 | 50歳未満 | 55歳未満 | 60歳未満 | |
| 筑西市 | 825 | | 6 | 36 | 110 | 213 | 197 | 124 | 68 | 44 | 27 |
| (内女性消防団員) | 14 | | | | 1 | | 3 | 7 | 3 | | |
| 結城市 | 261 | | 4 | 16 | 47 | 74 | 88 | 23 | 3 | 2 | 4 |
| (内女性消防団員) | 10 | | | | 4 | 3 | | 3 | | | |
| 桜川市 | 558 | 1 | 24 | 57 | 119 | 173 | 110 | 51 | 11 | 9 | 3 |
| (内女性消防団員) | 13 | | 3 | | | 3 | | 1 | 3 | 2 | 1 |
| 三市合計 | 1644 | 1 | 34 | 109 | 276 | 460 | 395 | 198 | 82 | 55 | 34 |
| (内女性消防団員) | 37 | 0 | 3 | 0 | 5 | 6 | 3 | 11 | 6 | 2 | 1 |

広域内消防団員階級別年齢状況

平成29年4月1日現在

| | 合 計 | 団長 | 副団長 | 本部員 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 |
|------------|------|----|-----|-----|-----|------|----|-----|------|
| 20歳未満 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| （内女性消防団員） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20歳以上25歳未満 | 34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 |
| （内女性消防団員） | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 25歳以上30歳未満 | 109 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 105 |
| （内女性消防団員） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30歳以上35歳未満 | 276 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 17 | 254 |
| （内女性消防団員） | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 35歳以上40歳未満 | 460 | 0 | 0 | 2 | 17 | 15 | 21 | 81 | 324 |
| （内女性消防団員） | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 |
| 40歳以上45歳未満 | 396 | 0 | 1 | 3 | 26 | 34 | 32 | 79 | 221 |
| （内女性消防団員） | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 45歳以上50歳未満 | 198 | 0 | 1 | 10 | 27 | 30 | 10 | 36 | 84 |
| （内女性消防団員） | 11 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 5 |
| 50歳以上55歳未満 | 85 | 0 | 3 | 8 | 7 | 7 | 5 | 19 | 36 |
| （内女性消防団員） | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 3 |
| 55歳以上60歳未満 | 52 | 0 | 2 | 8 | 7 | 4 | 8 | 7 | 16 |
| （内女性消防団員） | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 60歳以上 | 33 | 3 | 8 | 6 | 7 | 1 | 1 | 2 | 5 |
| （内女性消防団員） | 1 | | | | | | | | 1 |
| 合 計 | 1644 | 3 | 15 | 37 | 92 | 92 | 80 | 245 | 1080 |
| （内女性消防団員） | 37 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 1 | 7 | 23 |

消 防 本 部 ・ 署 (分 署) 所 在 地

| 署 ・ 所 名 | 所 在 地 | 電 話 番 号 |
|-----------------|------------------------------|--|
| 消 防 本 部 | 〒308-0803 筑西市直井 1076 番地 | (代 表) 0296-20-0119 総 務 課 0296-24-4552 警 防 課 0296-24-4104 管理統制課 0296-20-0188 予 防 課 0296-24-4589 テレホサ-ビス 0296-25-0111 F A X 0296-24-5444 |
| 筑西消防署 | | 0296-24-4504 |
| 筑西消防署 関城分署 | 〒308-0129 筑西市上野 1045 番地 1 | 0296-37-2444 F A X 0296-37-6144 |
| 筑西消防署 明野分署 | 〒300-4515 筑西市倉持 1123 番地 1 | 0296-52-1581 F A X 0296-52-2789 |
| 筑西消防署 協和分署 | 〒309-1107 筑西市門井 1976 番地 1 | 0296-57-3479 F A X 0296-57-4444 |
| 筑西消防署 川島出張所 | 〒308-0855 筑西市下川島 771 番地 1 | 0296-28-0119 |
| 結城消防署 | 〒307-0004 結城市みどり町二丁目 3 番地 | 0296-32-5145 F A X 0296-32-7667 |
| 結城消防署 結城南出張所 | 〒307-0031 結城市大字大木 1138 番地 | 0296-35-0930 |
| 桜川消防署 | 〒309-1213 桜川市西桜川二丁目 29 番地 | 0296-75-3592 F A X 0296-76-1206 |
| 桜川消防署 真壁分署 | 〒300-4406 桜川市真壁町山尾 793 番地 | 0296-55-2403 F A X 0296-54-0758 |
| 桜川消防署 大和分署 | 〒309-1242 桜川市羽田 1000 番地 | 0296-58-6851 F A X 0296-58-6852 |